福山市

当初設計

2024年度

上御領42号線

福山市　　神辺　　町　　地内

道路改良工事　　実施設計書

工事概要	当初設計	
	工事延長　L=97.3m	
	道路幅員　W=3.3～4.3m	
	擁壁工　L=29.3m(V=25m3)	
	側溝工　L=60.5m	
	集水桝工　N=5基	
	上層路盤工　A=260m2	
	表層工　A=262m2	
	縁石工　L=10.5m	

特記仕様書

第1章 総則

第1節 適用

・本特記仕様書は、道路改良工事（上御領42号線）に適用する。
・本特記仕様書に記載のない事項については、次によるものとする。
・令和5年8月　広島県　土木工事共通仕様書、「設計図書（別冊図面、仕様書）」、「福山市建設工事執行規則」、「福山市工事検査技術基準」
・その他関連規格類
・小黒板情報電子化を実施しない工事写真について、監督員の承諾を得る必要はないものとする。

第2節　工程表の提出について

・契約締結後14日以内に設計図書に基づいて、工程表を作成し、発注者に提出すること。工期の変更契約についても同様とする。

第3節　地元への周知

・受注者は、監督員と協議し、地先住民、町内会長、土木常設員に工事着手及び工事完了の報告を行うこと。また、工事着手に先立ち地先住民及び貸借人には具体的な施工内容、方法、時期等の説明を行い、承諾を得ること。
・受注者は、工事着手の際に、あらかじめ沿線地権者に施工内容等についての説明を行い、承諾を得ること。

第4節　地権者への承諾

・地権者に官地内の境界杭等の有無を確認すること。境界杭等がある場合は工事完了後、復旧することとし、地権者が境界杭等は無いと回答をした場合であっても、境界杭等の有無を確認しながら、施工しなければならない。受注者は地権者と現地で立会を行い、境界杭等の有無、位置等の確認を行うこととし、事前、事後に写真記録を行い、適切に管理すること。
・受注者は、工事着手に先立ち、地権者に民地への出入の位置を確認し、歩道切り下げ箇所、民地進入路の位置や勾配について監督員と協議すること。
・受注者は、街路樹を植樹する近隣の地権者に街路樹を植樹する位置等の説明を行い、承諾を得ること。

第5節　現場代理人の兼務

次のいずれかの条件に該当する場合は、現場代理人の 兼務 を認めます 。
（特記仕様書に現場代理人の兼務を認めない記載がある場合を除きます。）
（１）本市（上下水道局を含む。）発注の 設計金額 500万円未満の工事である場合
（２）本市（上下水道局を含む。）発注の設計金額 500万円以上 4,000万円未満（建築一式工事の場合は500万円以上8,000万円未満）の工事である場合。ただし、兼務できる工事の件数は、1人3件までとします。
【災害復旧工事の取り扱い】
・請負金額4,000万円未満（建築一式工事の場合は 8,000万円未満）の災害復旧工事については、同一の現場代理人が兼務 することができる件数に制限を設けません 。
・ 本市（上下水道局を含む。）発注の設計金額4,000万円 以上（建築一式工事の場合は8,000万円 以上 ）の工事に配置される現場代理人が、災害復旧工事を兼務 する場合は、密接な関係があり、全ての工事箇所の間隔が25ｋｍ程度の公共工事に限り兼務できる工事の件数は、１人５件までとします。
（３）同一敷地内又は近接する工事（至近距離１ km 以内）で、同種工事（共通仮設費及び現場管理費率算定表の中でいう工種区分が同一のものをいう。）となる場合
（４）前工事と後工事が一体の構造物として完成してはじめて機能を発揮するもので、後工事が随意契約により締結される場合
（５）工事現場が完了し、完成通知書等の書類全てを提出している場合

※密接な関係とは、工事の対象となる工作物に一体性若しくは連続性が認められる工事又は施工にあたり相互に調整を要する工事（資材の調達を一括で行う場合や工事の相当の部分を同一の下請け業者で施工する場合を含む）をいう。

第6節　工事に着手すべき期日について

・受注者は、工事開始日以降30日以内に工事着手しなければならない。

第7節　法定外労災保険の付保について

・本工事は、法定外の労災保険契約の保険料を見込んでいる。

第8節　再生資源利用計画の現場掲示

受注者は、再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画を工事現場の見やすい場所に掲示（デジタルサイネージによる掲示も可）し、公衆の閲覧に供するとともに、インターネットの利用により公表するよう努めるものとする。

第2章　材料

第1節　コンクリートの配合指定

・鉄筋コンクリート（呼び強度21及び24）の水セメント比については55％以下、無筋構造物のコンクリート（呼び強度18）の水セメント比については60％以下とすること。

第3章　施工条件

第1節　検査期間

・本工事の工期は、工事検査期間として、14日間を見込んでいる。

第2節　交通誘導警備員

1 片側交互通行及び通行止め等の交通制限を行う場合は、関係官公署の許可条件を遵守し、関係機関との協議を十分に行うこと。また、地域の地元関係者等周辺を利用する市民への周知徹底を図り、安全かつ円滑な交通を確保して事故発生の無いように努めること。
2 作業現場、作業用地内の整理整頓に留意して必要な安全施設の設置等を行い、関係者以外の立入りを禁止して危険防止に努めること。
3 本工事における交通誘導員は、交通誘導警備員Bを見込んでいる。尚、交通誘導警備員の実施伝票は原本を提出すること。
4　本工事において交通誘導警備員の積上げ人数は、交通誘導警備員の対象となる施工量に対し作業日当たり標準作業量から必要な人数を見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き、施工実績等による交通誘導員の積上げ人数の増員に対する変更は行わない。
5　受注者は、工事着手に先立ち、交通誘導警備員の配置計画（配置日数及び配置場所）を作成し、監督員と協議すること。

第3節　熱中症対策

・本工事は、工事現場の熱中症対策に資する経費に関して、現場管理費の補正を行う工事である。
1 工期（工事の始期日から工事の終期日までの期間で、準備期間、施工に必要な実日数、不稼働日及び後片付け期間の合計をいう。なお、検査期間13 日間、年末年始6 日間（12月29 日～1月3日）、夏季休暇3日間（国民の祝日である山の日の次の日から土曜日、日曜日及び振替休日を除く3日間とする。）、工場製作のみを実施している期間、工事全体を一時中止している期間は含まない。）期間中の真夏日の状況に応じて、変更契約時に現場管理費の補正を行うものとする。
2 真夏日とは、日最高気温が30度以上の日をいう。また、日最高暑さ指数（WBGT）が25度以上の日をいう。ただし、夜間工事の場合は、作業時間帯の最高気温又は最高暑さ指数（WBGT）を対象とする。
3 気温の計測箇所及び結果は、施工現場から最寄りの気象庁の地上気象観測所の気温又は環境省が公表している観測地点の暑さ指数（WBGT）を用いることを標準とする。なお、本工事において、上記地上観測所及び観測地点は、「福山」とすることを標準とする。
4 受注者は、工事期間中における気温の計測箇所、用いる計測値及び計測期間（計測開始日、計測終了予定日）を明記した施工計画書を工事着手前に提出し、計測結果を工事完成時までに監督員に提出すること。
5 受注者は、計測終了日について、工事完成時までに監督員と協議するものとする。
6 積算方法は次のとおりとする。
（1）補正方法
ア 受注者より提出された計測結果の資料を基に、補正値を算出し現場管理費率に加算する。ただし、現場管理費率の補正は、「積算寒冷地域で施工時期が冬期となる場合の補正」、「緊急工事の場合」及び本通知の補正値を合計し、2%を上限とする。
イ 真夏日率＝工期期間中の真夏日÷工期
ウ 補正値（%）＝真夏日率×1.2
（2）補正値の計算結果は、パーセント表示で少数点3位を四捨五入して2位止めとする。
7 受注者より、熱中症対策に資する現場管理費の補正が不要である旨の協議があった場合は、補正を行う工事から対象外とすることが出来る。
8 検査員から修補の指示があった場合、修補期間は対象外とする。

第4節　建設副産物について

(1)工事受注者は、工事着手前に、次の書類を本工事の監督職員に提出すること。なお、建設発生土については、処分先の現地確認写真を提出すること。
1 建設廃棄物処理計画書
・廃棄物処理業者（収集及び運搬）の許可証の写し（許可車両の自動車登録番号一覧及び自動車検査証の写しを含む）
・廃棄物処理業者（中間処理・最終処分）の許可証の写し（再生資源化施設にあっては、それを示す書類を含む）
・運搬ルート、処分場の位置、事業の範囲、処理能力及び処理方法を明示したもの
・各処分場の現地確認写真
・建設工事の受注者と処理業者（収集、運搬、中間処理・最終処分・再資源化施設）との二者の業務委託契約書の写し
2 再生資源利用計画書
3 再生資源利用促進計画書
(2) 工事受注者は、「再生資源利用計画書」、「再生資源利用促進計画書」及び「建設廃棄物処理計画書」に従い建設廃棄物及び特定建設資材廃棄物が適正に処理されたことを確認し、工事完成時に次の書類を監督職員に提出すること。なお、建設発生土については、処分先への搬入状況の写真を添付すること。
1 再生資源利用実施書
2 再生資源利用促進実施書
3 建設廃棄物処理実施書
・マニフェスト（産業廃棄物管理票）の写し及び再生資源化に係るものについては受入伝票の写し
（マニフェストは原則として環境省が示す全国統一のマニフェストを使用する。）
・収集及び運搬の写真並びに中間処理場及び最終処分場（直接最終処分の場合のみ）への搬入状況の写真

第5節　建設発生土（搬出）（建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積））

・当該工事により発生する建設発生土は、公の関与する埋立地、建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）のいずれかに搬出するものとする。また、搬出先として、運搬費と受入費（平日の受入費用）の合計が最も経済的になる建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）を見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き残土処分に要する費用（単価）は変更しない。なお、工事発注後に明らかになったやむを得ない事情により、建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）への搬出が困難となった場合は、監督員と受注者が協議するものとする。
・搬出先においては、処分状況が確認できるよう、写真撮影を行うとともに、数量等が確認できるように計量伝票等を監督員に提出すること。
・実施伝票は原本を提出すること。

第6節　特定建設資材廃棄物（アスファルト塊、コンクリート塊等）

・建設リサイクル法対象工事（請負代金額500万円以上）の場合、「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律」を遵守し適正に処理すること。また、法第12条第2項に基づき、法第10条第1号から第5号までに掲げる事項について下請負人に告知する場合は、告知書の写しを監督員に提出すること。
・特定建設資材廃棄物は、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」（以下「廃棄物処理法」という）を遵守し、適正に処理しなければならない。
・特定建設資材廃棄物は、広島県（環境局）及び保健所設置政令市（広島市、呉市、福山市）が、廃棄物処理法に基づき許可した適正な施設へ搬出し再資源化しなければならない。
・再資源化に要する費用（運搬費を含む処分費）は、広島県（環境局）及び保健所設置政令市（広島市、呉市、福山市）が廃棄物処理法に基き許可した適正な施設のうち受入条件が合うものの中から、運搬費と受入費の合計が最も経済的になるものを見込んでいる。従って、正当な理由がある場合を除き再資源化に要する費用（単価）は変更しない。なお、工事発注後に明らかになったやむを得ない事情により、施設への受入が困難な場合は監督員と受注者が協議するものとする。
・搬出先においては、処分状況が確認できるよう、写真撮影を行うとともに、数量等が確認できるように計量伝票等を監督員に提出すること。

第4章　その他

第1節　その他項目

・本特記仕様書及び設計図書に明示していない事項または、その内容に疑義が生じた場合は、監督員の指示を受けること。

第5章　その他

第1節　現場標示板等について

「第20 回世界バラ会議福山大会2025」の周知と機運醸成を図るため、現場標示板等へ大会ロゴの標示について、ご協力をお願いします。
・使用するロゴは「第20 回世界バラ会議福山大会2025ロゴ利用規程」に沿ったものとする。
・「第20 回世界バラ会議福山大会2025ロゴ利用規程」に定められた「大会ロゴ利用許諾申請書」の提出は不要とする。
・使用する大会ロゴは「大会ロゴデザインガイド」にて配色等が定められているので留意すること。
・大会ロゴの標示については任意事項とし、標示に必要な経費は工事費に計上しない。
・ロゴ標示期限は2026年（令和8 年）3月31日とする。
（デザインデータについては福山市建設管理部技術検査課へお問い合せください。）

第2節　福山市週休２日モデル工事について

本工事は、持続可能な建設産業に向けた労働環境の改善を目的とする週休２日モデル工事の対象工事です。詳細については、別紙（土木関連工事における福山市週休２日モデル工事の実施について）によるものとします。

（別紙）

土木関連工事における福山市週休２日モデル工事の実施について

１　本工事は、契約締結後において受注者の希望により行う週休２日モデル工事である。なお、このモデル工事の取組を希望しない受注者は、４～１６に規定する義務を負わない。

２　このモデル工事に係る用語の定義は、次の各号に定めるものとする。

(1)　月単位の週休２日　対象期間内の全ての月毎に現場閉所（現場休息）日数の割合（以下「現場閉所率」という。）が、４週８休（２８分の８の日数をいう。）以上の水準の状態をいう。ただし、暦上の土曜日・日曜日の現場閉所（現場休息）では４週８休に満たない月は、当該月の土曜日・日曜日の合計日数以上に現場閉所（現場休息）を行っている場合に、４週８休以上を達成しているものとみなす。

(2)　通期の週休２日　対象期間内において現場閉所率が４週８休以上の水準の状態をいう。

(3)　現場閉所　巡回パトロール、保守点検等の現場管理上必要な作業を行う場合を除き、１日を通して現場及び現場事務所が閉所された状態をいう。

(4)　現場休息　分離発注工事の場合に、各発注工事単位で、現場事務所での作業を含めて１日を通して現場作業が無い状態をいう。

(5)　対象期間　工事着手日（準備期間（契約上の工事の始期から本体工事又は仮設工事の着手までの期間をいう。）を除く。）から工事の完成日（後片付け期間を除く。）までの期間をいう。ただし、次の期間は対象期間から除くものとする。

ア　年末年始６日間及び夏季休暇３日間

イ　工場製作のみが行われている期間

ウ　災害時の緊急対応その他受注者の責めによらず、休工又は現場作業を余儀なくされた期間

３　受注者は、契約締結後速やかに週休２日モデル工事の実施希望の有無等を記載した所定の確認票を建設政策課契約担当に提出するものとする。

４　受注者は、週休２日モデル工事を実施する場合は、契約締結後速やかに工事打合せ簿により監督員へ申出を行い、工事着手までに所定の現場閉所（現場休息）計画表兼実績表（以下「計画表」という。）を提出するものとする。

５　受注者は、天候を理由として現場閉所（現場休息）する場合のほか、次に掲げる場合は、監督員との協議により工事着手後であっても週休日を変更することができるものとする。

(1)　品質管理、安全管理等のため作業を継続して行う必要がある場合

(2)　その他工程の都合上やむを得ない場合

６　受注者は、当該工事が週休２日モデル工事である旨を、施設管理者の承諾を得て所定の様式により仮囲い等に明示しなければならない。

７　受注者は、計画表に現場閉所（現場休息）状況を記入し、現場閉所（現場休息）状況が確認できる書類（工事日誌、出勤簿等をいう。）とともに毎月７日まで及び工事完成後に、工事打合せ簿により監督員に提出し、確認を受けるものとする。

８　週休２日を理由とする工期延長については、認めないものとする。

９　受注者は、週休２日モデル工事を実施できなくなった場合は、速やかにその旨及び理由を工事打合せ簿により監督員に報告するものとする。

10　週休２日モデル工事において、４週８休以上の現場閉所（現場休息）を達成した場合は、変更契約において現場閉所（現場休息）の実績に応じた経費の補正を行うものとする。

11　土木工事に係る経費の補正にあっては、次の各号に掲げる現場閉所（現場休息）の実績に応じ、当該各号に定める補正係数、別表に定める市場単価の補正係数及び土木工事標準単価の補正係数を用いるものとする。ただし、港湾工事（港湾土木請負工事積算基準を適用した工事）については、４週８休以上の現場閉所（現場休息）を月単位で達成した場合に限り、経費の補正を行うものとする。

(1)　月単位の週休２日モデル工事（４週８休以上）
（現場閉所率28.5％（８日／28日）以上）

ア 労務費　1.04
イ 機械経費（賃料）　1.02
ウ 共通仮設費　1.03（港湾工事を除く。）
エ 共通仮設費　1.02（港湾工事に限る。）
オ 現場管理費　1.05（港湾工事を除く。）
カ 現場管理費　1.03（港湾工事に限る。）

(2)　通期の週休２日モデル工事（４週８休以上）
（現場閉所率28.5％（８日／28日）以上）

ア 労務費　1.02
イ 機械経費（賃料）　1.02
ウ 共通仮設費　1.02
エ 現場管理費　1.03

12　前項第１号ア及び第２号アに規定する労務費に係る補正対象は、公共工事設計労務単価、電気通信技術者、電気通信技術員、機械設備据付工及び港湾請負工事積算基準に係る標準賃金（船舶製作工を除く。）とする。

13　農林工事に係る経費の補正にあっては、次の各号に掲げる現場閉所（現場休息）の実績に応じ、当該各号に定める補正係数、別表に定める市場単価及び標準単価の補正係数を用いるものとする。

(1)　土地改良工事積算基準（土木工事）及び（施設機械）適用工事
通期の週休２日モデル工事（４週８休以上）
（現場閉所率28.5％（８日／28日）以上）

ア 労務費　1.02
イ 機械経費（賃料）　1.02
ウ 共通仮設費　1.02
エ 現場管理費　1.05

(2)　治山林道必携適用工事
通期の週休２日モデル工事（４週８休以上）
（現場閉所率28.5％（８日／28日）以上）

ア 労務費　1.05
イ 機械経費（賃料）　1.04
ウ 共通仮設費　1.04
エ 現場管理費　1.06

14　前項第１号ア及び第２号アに規定する労務費に係る補正対象は、公共工事設計労務単価、

電気通信技術者、電気通信技術員、機械設備据付工及び港湾請負工事積算基準に係る標準賃金（船舶製作工を除く。）とする。

15　４週８休以上の現場閉所（現場休息）を達成した場合は、工事成績評定表の「工程管理」及び「創意工夫」において評価するものとする。

なお、週休２日を達成できなかった場合であっても、工事成績評定は減点しない。

16　計画表その他の提出資料に虚偽の記載等を行った場合は、指名除外措置の対象となる場合がある。

別表

土木工事市場単価の補正係数（港湾工事を除く。）

名称	区分	補正係数	
		通期 4週8休以上	月単位 4週8休以上
鉄筋工		1.02	1.04
ガス圧接工		1.02	1.03
インターロッキングブロック工	設置	1.01	1.01
	撤去	1.02	1.04
防護柵設置工（ガードレール）	設置	1.00	1.01
	撤去	1.02	1.04
防護柵設置工（ガードパイプ）	設置	1.00	1.01
	撤去	1.02	1.04
防護柵設置工（横断・転落防止柵）	設置	1.02	1.04
	撤去	1.02	1.04
防護柵設置工（落石防護柵）		1.01	1.01
防護柵設置工（落石防止網）		1.01	1.02
道路標識設置工	設置	1.00	1.01
	撤去・移設	1.02	1.03
道路付属物設置工	設置	1.01	1.01
	撤去	1.02	1.04
法面工		1.01	1.02
吹付枠工		1.01	1.03
鉄筋挿入工（ロックボルト工）		1.02	1.03
道路植栽工	植樹	1.02	1.04
	剪定	1.02	1.04
公園植栽工		1.02	1.04
橋梁用伸縮継手装置設置工		1.01	1.02
橋梁用埋設型伸縮継手装置設置工		1.02	1.04
橋面防水工		1.01	1.01
薄層カラー舗装工		1.00	1.01
グルービング工		1.00	1.01
軟弱地盤処理工		1.01	1.02
コンクリート表面処理工 （ウォータージェット工）		1.01	1.01
硬質塩化ビニル管設置工		1.01	1.02
リブ付硬質塩化ビニル管設置工		1.01	1.02
砂基礎工	人力施工	1.02	1.04
	機械施工	1.02	1.04
砕石基礎工	人力施工	1.02	1.04
	機械施工	1.02	1.04
組立マンホール設置工		1.02	1.03
小型マンホール工		1.00	1.01
取付管及びます設置工	ます設置工	1.00	1.01
	取付管布設及び支管取付工	1.01	1.02

港湾工事市場単価の補正係数

名称	補正係数 月単位 4週8休以上
底面工	1.03
マット工（アスファルトマット設置・ゴム系マット設置）	1.00
支保工	1.04
足場工	1.02
鉄筋工	1.04
吊鉄筋工	1.04
型枠工	1.03
コンクリート打設工（ポンプ車打設）	1.04
コンクリート打設工（ポンプ車打設以外）	1.04
止水板工	1.04
上蓋工	1.04
伸縮目地工	1.02
係船柱取付	1.04
防舷材取付	1.04
車止・縁金物取付	1.04
係船柱撤去	1.04
防舷材撤去	1.04
車止撤去	1.04
電気防食取付	1.04
防砂目地板取付工（陸上施工）	1.04
防砂目地板取付工（水中施工）	1.03
吸出し防止工（陸上施工・海上施工）	1.03
港湾構造物塗装工（係船柱・車止・縁金物）	1.03
ペトロラタム被覆	1.04
現場鋼材溶接・切断工（陸上施工・海上施工）	1.04
現場鋼材溶接・切断工（水中施工）	1.04
かき落とし工	1.04
汚濁防止膜設置・撤去・移設	1.03
汚濁防止枠設置・撤去	1.02
灯浮標設置・撤去	1.03
汚濁防止膜保守管理（海上目視点検作業船あり・水中目視点検）	1.01
汚濁防止膜保守管理（海上目視点検作業船なし）	1.04
異形ブロック製作型枠工	1.04
異形ブロック製作コンクリート打設工	1.04
異形ブロック製作給熱養生	1.03

農林工事（土地改良工事積算基準適用工事）市場単価の補正係数

名称	区分	補正係数
		通期 4週8休以上
鉄筋工（太径鉄筋を含む）		1.02
鉄筋工（ガス圧接）		1.02
防護柵設置工（ガードレール）	設置	1.00
	撤去	1.02
防護柵設置工（横断・転落防止柵）	設置	1.02
	撤去	1.02
防護柵設置工（落石防護柵）		1.01
防護柵設置工（落石防止網）		1.01
防護柵設置工（ガードパイプ）	設置	1.00
	撤去	1.02
道路標識設置工	設置	1.00
	撤去・移設	1.02
道路付属物設置工	設置	1.01
	撤去	1.02
法面工		1.01
吹付枠工		1.01
軟弱地盤処理工		1.01
橋梁用伸縮継手装置設置工		1.01
橋梁用埋設型伸縮継手装置設置工		1.02
橋面防水工		1.01

農林工事（治山林道必携適用工事）市場単価の補正係数

名称	区分	補正係数 通期 4週8休以上
鉄筋工（太径鉄筋を含む）		1.05
鉄筋工（ガス圧接）		1.04
防護柵設置工（ガードレール）	設置	1.01
	撤去	1.05
防護柵設置工（横断・転落防止柵）	設置	1.04
	撤去	1.05
防護柵設置工（落石防護柵）		1.02
防護柵設置工（落石防止網）		1.03
防護柵設置工（ガードパイプ）	設置	1.01
	撤去	1.05
道路標識設置工	設置	1.01
	撤去・移設	1.04
道路付属物設置工	設置	1.02
	撤去	1.05
法面工		1.02
吹付枠工		1.03
軟弱地盤処理工		1.02
鉄筋挿入工（ロックボルト）		1.03

土木工事標準単価の補正係数

名称	区分	補正係数	
		通期 4週8休以上	月単位 4週8休以上
区画線工		1.02	1.04
高視認性区画線工		1.02	1.04
橋梁塗装工		1.01	1.03
構造物とりこわし工	機械	1.02	1.03
	人力	1.02	1.04
排水構造物工		1.02	1.04

農林工事（土地改良工事積算基準適用工事）標準単価の補正係数

名称	区分	補正係数
		通期 4週8休以上
区画線工		1.02
排水構造物工		1.02
コンクリートブロック積工		1.02
構造物とりこわし工	機械	1.02
	人力	1.02
鋼橋塗装工		1.01

農林工事（治山林道必携適用工事）標準単価の補正係数

名称	区分	補正係数
		通期 4週8休以上
区画線工		1.05
排水構造物工		1.05
コンクリートブロック積工		1.05
構造物とりこわし工	機械	1.04
	人力	1.05

別記様式

①　土木工事及び農林工事

②　建築工事

週休2日

モデル工事

（Ａ３サイズ以上）

③　共通

週休２日モデル工事

この工事は、建設産業の労働環境を改善するため、週休２日の確保に取り組む工事です。

発注者：福山市〇〇〇〇〇〇課
受注者：〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇

（Ａ３サイズ以上）

掲示内容

土木工事・農林工事等については①及び③、建築工事については②及び③を基本とする。

総括情報表

変更回数	0	
適用単価地区	70 福山市	
単価適用日	00-06.07.01(0)	
諸経費体系	1 公共(一般)	
	当世代	前世代
工種	04 道路改良工事	
施工地域・工事場所区分	04 一般交通影響有り(2)	
復興補正区分	00 補正なし	
週休補正区分	00 補正なし	
現場事務所等の貸与区分	00 補正なし	
ＩＣＴ補正区分	00 補正なし	
冬期補正係数	00 補正なし	
緊急工事区分	00 通常工事 ０％	
前払金支出割合区分	00 補正無し	
契約保証区分	01 金銭的保証(0.04%)	

建設技能労働者や交通誘導員等の現場労働者にかかる経費として，労務費のほか各種経費（法定福利費の事業者負担額，労務管理費，安全訓練等に要する費用等）が必要であり，本積算ではこれらを現場管理費等の一部として率計上している。

≪凡例≫

Co ･･･コンクリート　As ･･･アスファルト
DT ･･･ダンプトラック　BH ･･･バックホウ
CC ･･･クローラクレーン　TC ･･･トラッククレーン
RTC･･･ラフテレーンクレーン

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
本工事費					X1000
道路改良	1	式			Y1E01　　レベル1
道路土工	1	式			Y1E0101　　レベル2
路床盛土工	1	式			Y1E010105　レベル3
路床盛土 【施工幅員】		m3			Y1E01010501レベル4
路床盛土 施工幅員2.5m未満	20	m3			SPK23040005 00 単第0 -0001　表
残土処理工	1	式			Y1E010110　レベル3
土砂等運搬 【土質】		m3			Y1E01011002レベル4
土砂等運搬 小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間無し　距離10.0km以下(7.5km超)	30	m3			SPK23040002 00 単第0 -0002　表

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
残土等処分		m3			Y1E01011003レベル4
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
建設発生土処分費 砂質土等	30	m3			T9003　　00
擁壁工	1	式			Y1E0106　　レベル2
作業土工	1	式			Y1E010601　レベル3
床掘り 【土質】		m3			Y1E01060102レベル4
床掘り 土砂 上記以外(小規模)	100	m3			SPK23040015 00 単第0 -0003　表
埋戻し 【土質区分,土質】		m3			Y1E01060103レベル4
埋戻し　流用土 土砂 上記以外(小規模)	60	m3			SPK23040020 00 単第0 -0004　表

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
埋戻し　購入土 土砂 上記以外(小規模)	6	m3			SPK23040020 00 単第0 -0005　表
水硬性粒度調整鉄鋼スラグ 25～0mm	7	m3			T0251 00
場所打擁壁工	1	式			Y1E010606　レベル3
コンクリート 【擁壁の種類,平均高さ,コンクリート規格】 【養生費,コンクリート夜間割増の有無】		m3			Y1E01060603レベル4
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB コンクリートポンプ車打設	25	m3			SPK23040154 00 単第0 -0006　表
型枠 【型枠の種類】		m2			Y1E01060605レベル4
型枠 一般型枠 鉄筋・無筋構造物	87	m2			SPK23040156 00 単第0 -0007　表
基礎材 【基礎材規格,敷厚】		m2			Y1E01060601レベル4
基礎砕石 砕石の厚さ12.5cmを超え17.5cm以下 RC-40	33	m2			SPK23040034 00 単第0 -0008　表

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
目地板 【目地板の種類,目地板厚さ】		m2			Y1E01060608レベル4
目地板 1工事当り使用量30m2未満 瀝青繊維質目地板t=10mm	10	m2			SPK23040122 00 単第0 -0009　表
水抜パイプ 【管径・管種類,フィルターの有無】		m			Y1E01060610レベル4
薄肉管(VU)(JISK6741)PE 呼び径150(165×5.1)	5	m			TTPCD0404　00
吸出し防止材 【材質,種類,厚さ】		m2			Y1E01060611レベル4
吸出し防止材設置 合繊不織布 t=10mm 9.8kN/m	0.5	m2			SPK23040121 00 単第0 -0010　表
場所打擁壁工(構造物単位)	1	式			Y1E010605　レベル3
小型擁壁 【高さ,本体Co規格,施工歩掛項目】		m3			Y1E01060501レベル4
芝台ブロック工 300×600×600	29	m			V000000500　00 単第0 -0011　表

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
防草コンクリート	1	式			Y1E010909　レベル3
張りコンクリート 【Co規格,Co夜間割増の有無】		m2			Y1E01090901レベル4
法面整形 盛土部 法面締固め有り 現場制約無し レキ質土,砂及び砂質土,粘性土	20	m2			SPK23040025 00 単第0 -0014　表
張コンクリート t=10cm	20	m2			V000000600　00 単第0 -0015　表
排水構造物工	1	式			Y1E0109　レベル2
作業土工	1	式			Y1E010901　レベル3
床掘り 【土質】		m3			Y1E01090102レベル4
床掘り 土砂 上記以外(小規模)	30	m3			SPK23040015 00 単第0 -0003　表
埋戻し 【土質区分,土質】		m3			Y1E01090103レベル4

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
埋戻し 土砂 上記以外(小規模)	10	m3			SPK23040020 00 単第0 -0017 表
側溝工	1	式			Y1E010903 レベル3
プレキャストU型側溝 【U型側溝規格】		m			Y1E01090301レベル4
U型側溝 落ちふた式U形側溝(JIS_A_5372)3種 300A[300×300×2000]	39	m			SDT00013 00 単第0 -0018 表
U型側溝 U型側溝(各種) L=2000mm/本	3	m			SDT00013 00 単第0 -0019 表
U型側溝 U型側溝(各種) L=2000mm/本	4	m			SDT00013 00 単第0 -0020 表
蓋版 蓋版(各種) 40≧重量	17	枚			SDT00017 00 単第0 -0021 表
蓋版 落ちふた式U形側溝(JIS_A_5372)3種ふた 300[412×95×500]	44	枚			SDT00017 00 単第0 -0022 表
蓋版 蓋版(各種) 40≧重量	3	枚			SDT00017 00 単第0 -0021 表

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
蓋版 蓋版(各種) 40≧重量	4	枚			SDT00017 00 単第0 -0023 表
一般管(VP)(JISK6741)PE 呼び径200(216×10.3) 参考質量10.129kg/m	0.2	m			TTPC00208 00
自由勾配側溝 【側溝規格】		m			Y1E01090304レベル4
自由勾配側溝 300×300×2000	14	m			SDT00015 00 単第0 -0024 表
自由勾配側溝 自由勾配側溝(各種) 1000≧重量	0.9	m			SDT00015 00 単第0 -0025 表
蓋版 自由勾配側溝ふた 300[400×95×500]	8	枚			SDT00017 00 単第0 -0026 表
蓋版 蓋版(各種) 40≧重量	3	枚			SDT00017 00 単第0 -0027 表
インバートコンクリート 無筋・鉄筋構造物 18-8-25(20)BB 人力打設	0.6	m3			SPK23040154 00 単第0 -0028 表
基礎コンクリート型枠 一般型枠 均しコンクリート	1	m2			SPK23040156 00 単第0 -0029 表

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
集水桝・マンホール工	1	式			Y1E010905　レベル3
現場打ち集水桝 【集水桝・街渠桝種類,Co規格】 【法面作業補正】		箇所			Y1E01090502レベル4
1号集水桝 500×500×700	1	基			V000000100　00 単第0 -0030　表
2号集水桝 500×500×700	1	基			V000000200　00 単第0 -0034　表
3号集水桝 500×500×1300	1	基			V000000300　00 単第0 -0035　表
4号集水桝 500×500×700	1	基			V000000400　00 単第0 -0037　表
下水桝 700サイズ	1	基			V000000800　00 単第0 -0038　表
場所打水路工	1	式			Y1E010907　レベル3
底張コンクリート 【内幅,内高,Co規格】		m			Y1E01090701レベル4

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
底張コンクリート 無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB 人力打設	0.7	m3			SPK23040154 00 単第0 -0042 表
構造物撤去工	1	式			Y1E0112 レベル2
構造物取壊し工	1	式			Y1E011206 レベル3
コンクリート構造物取壊し 【構造物区分,工法区分】		m3			Y1E01120601レベル4
構造物とりこわし工(無筋構造物) 機械施工	0.7	m3			SDT00031 00 単第0 -0043 表
舗装版切断 【舗装版種別,舗装版の全体厚】		m			Y1E01120602レベル4
舗装版切断 アスファルト舗装版 アスファルト舗装版厚15cm以下	6	m			SPK23040306 00 単第0 -0044 表
舗装版破砕 【舗装版種別,舗装版厚】		m2			Y1E01120603レベル4
舗装版破砕 アスファルト舗装版 障害無し 舗装版厚15cm以下	211	m2			SPK23040305 00 単第0 -0045 表

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
運搬処理工	1	式			Y1E011216　レベル3
殻運搬 【殻種別】		m3			Y1E01121601レベル4
殻運搬 Co(無筋)構造物とりこわし DID区間有り 運搬距離18.5km以下(14.4km超)	0.7	m3			SPK23040152 00 単第0 -0046　表
殻運搬 舗装版破砕 DID区間有り 運搬距離19.5km以下(10.5km超)	11	m3			SPK23040152 00 単第0 -0047　表
殻処分 【殻種別】		m3			Y1E01121602レベル4
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
コンクリート塊受入費 再生工場搬入	2	t			T9005　00
アスファルト殻受入費 再生工場搬入	25	t			T9006　00
舗装工	1	式			Y1E0204　レベル2

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
アスファルト舗装工	1	式			Y1E020404　レベル3
上層路盤(車道・路肩部) 【路盤材種類,路盤材規格,仕上り厚】		m2			Y1E02040403レベル4
上層路盤(車道・路肩部) RM-30 全仕上り厚100mm 1層施工	260	m2			SPK23040234 00 単第0 -0048　表
表層(車道・路肩部) 【材料種類,材料規格,舗装厚,平均幅員】		m2			Y1E02040409レベル4
表層(車道・路肩部) 平均幅員3.0m超 1層当り平均仕上厚50mm	262	m2			SPK23040241 00 単第0 -0049　表
縁石工	1	式			Y1E0206　　レベル2
作業土工	1	式			Y1E020601　レベル3
床掘り 【土質】		m3			Y1E02060102レベル4
床掘り 土砂 上記以外(小規模)	2	m3			SPK23040015 00 単第0 -0003　表

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
埋戻し 【土質区分,土質】		m3			Y1E02060103レベル4
埋戻し 土砂 上記以外(小規模)	1	m3			SPK23040020 00 単第0 -0017　表
縁石工	1	式			Y1E020603　レベル3
地先境界ブロック 【ブロック規格】		m			Y1E02060302レベル4
地先境界ブロック C種(150×150×600) 設置 RC-40 養生工有り	11	m			SPK23040288 00 単第0 -0050　表
仮設工	1	式			Y1E0115　　レベル2
交通管理工	1	式			Y1E011521　レベル3
交通誘導警備員		人			Y1E01152101レベル4
交通誘導警備員B	40	人			R0369　　00

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
＊＊直接工事費＊＊ #0020計=支給品等(材料),無償貸付					
共通仮設費率分					Z0019
計算情報…… 対象額…… 率……					
＊＊共通仮設費計＊＊					
＊＊純工事費＊＊					
現場管理費 計算情報…… 対象額…… 率……					
＊＊工事原価＊＊					
一般管理費率分 計算情報…… 対象額…… 率……					前払補正率…
契約保証費 計算情報…… 対象額…… 率……					当初請対額 当初対象額

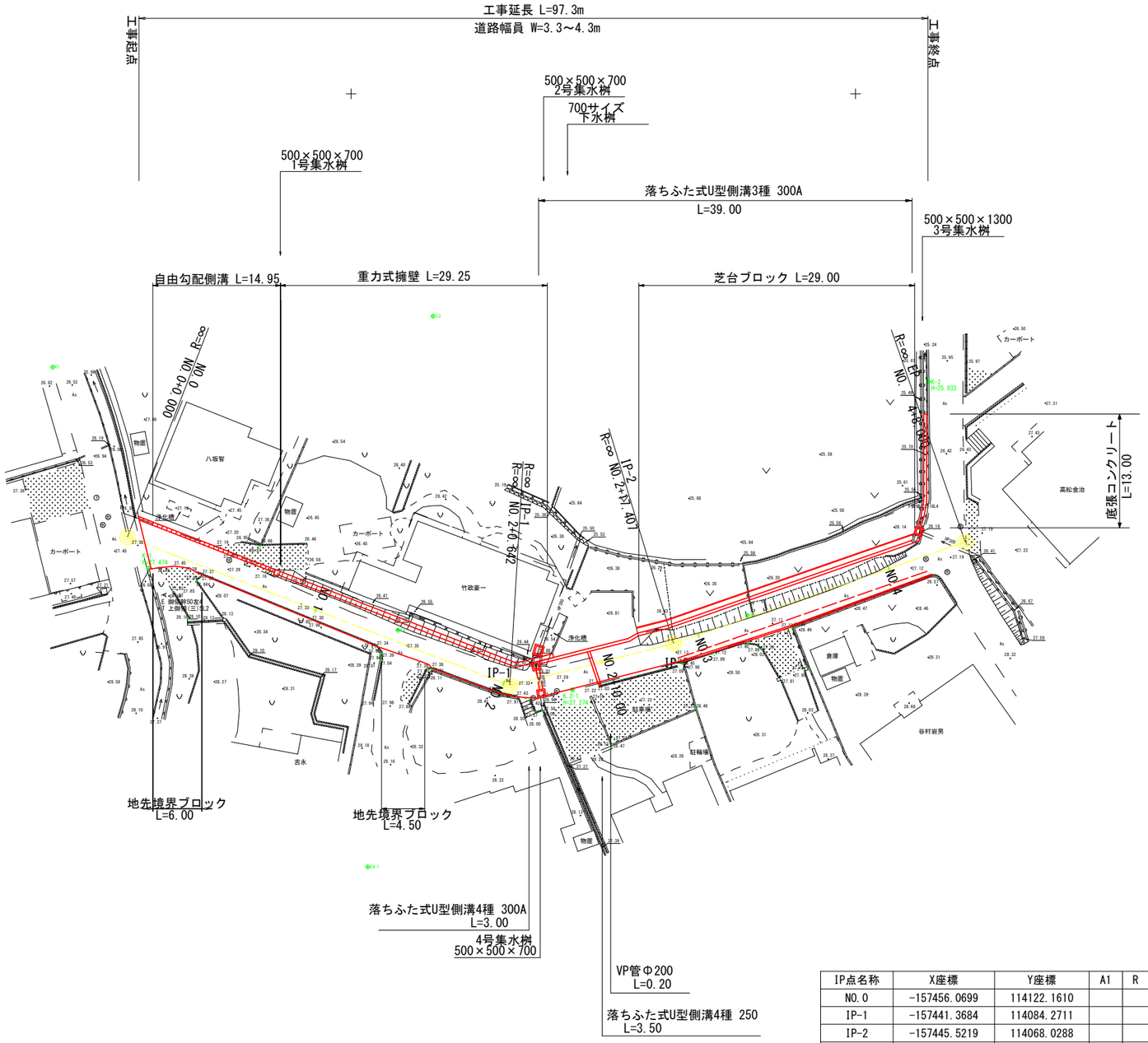
本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
一般管理費計					
＊＊工事価格＊＊					
＊＊消費税相当額＊＊ 計算情報…… 対象額…… 率……					
＊＊工事費計＊＊					
＊＊契約保証費計＊＊					

図面番号	1/9	縮　尺	S=1:10000
工　種	道路改良工事		
種　別	位置図		
路線名称	上御領42号線		
施工箇所	福山市神辺町地内		
福　山　市			

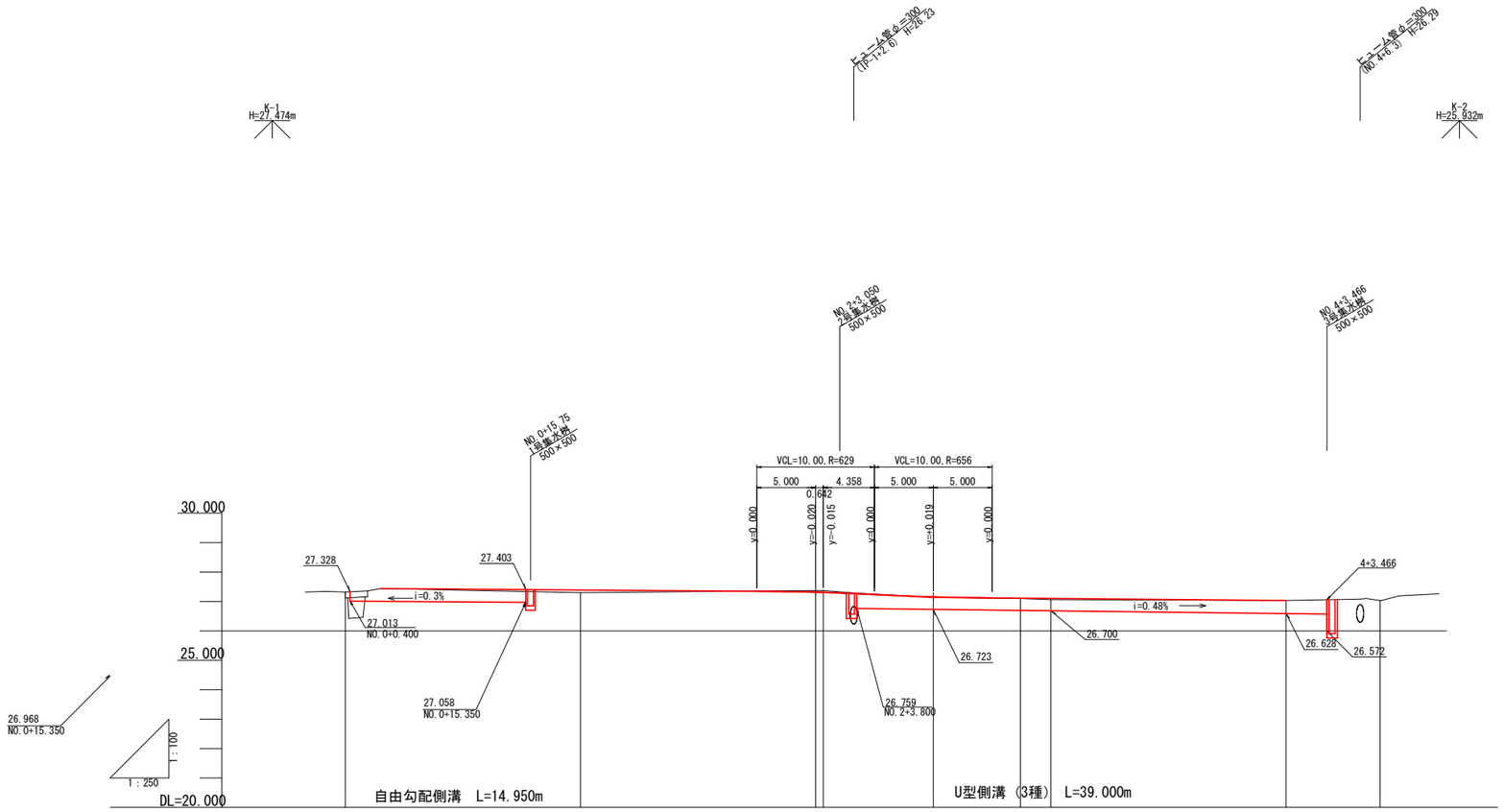
位　置　図

S＝1/10,000



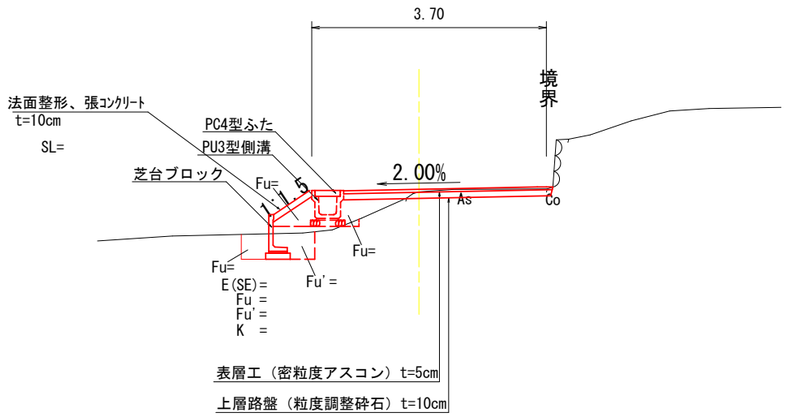
IP点名称	X座標	Y座標	A1	R	A2	接線長	接線角	交角
NO.0	-157456.0699	114122.1610				40.6421	273° 25′ 52″	
IP-1	-157441.3684	114084.2711						35° 33′ 3.18″
IP-2	-157445.5219	114068.0288				16.7650	253° 13′ 32″	4° 51′ 36.33″
EP	-157455.5851	114039.1384				32.1393	250° 47′ 44″	

工事名	道路改良工事（上御領42号線）		
図面名	線形平面図		
作成年月日	2024 年 7 月		
縮　尺	1:250	図面番号	2 ／ 9
会社名			
事業者名	福　山　市		



工事名	道路改良工事（上御領42号線）		
図面名	縦 断 面 図		
作成年月日	2024 年 7 月		
縮 尺	H=1:250 V=1:100	図面番号	3 ／ 9
会社名			
事業者名	福 山 市		

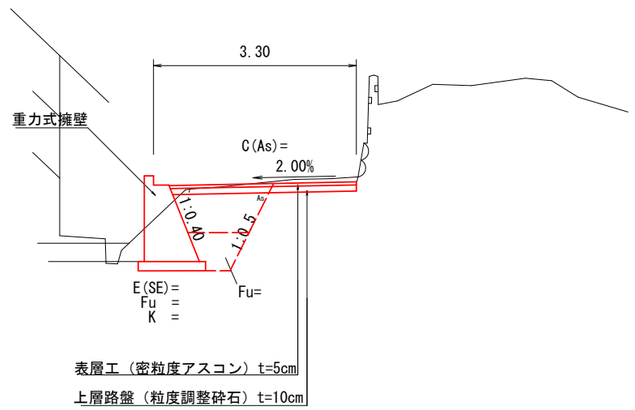
NO.3



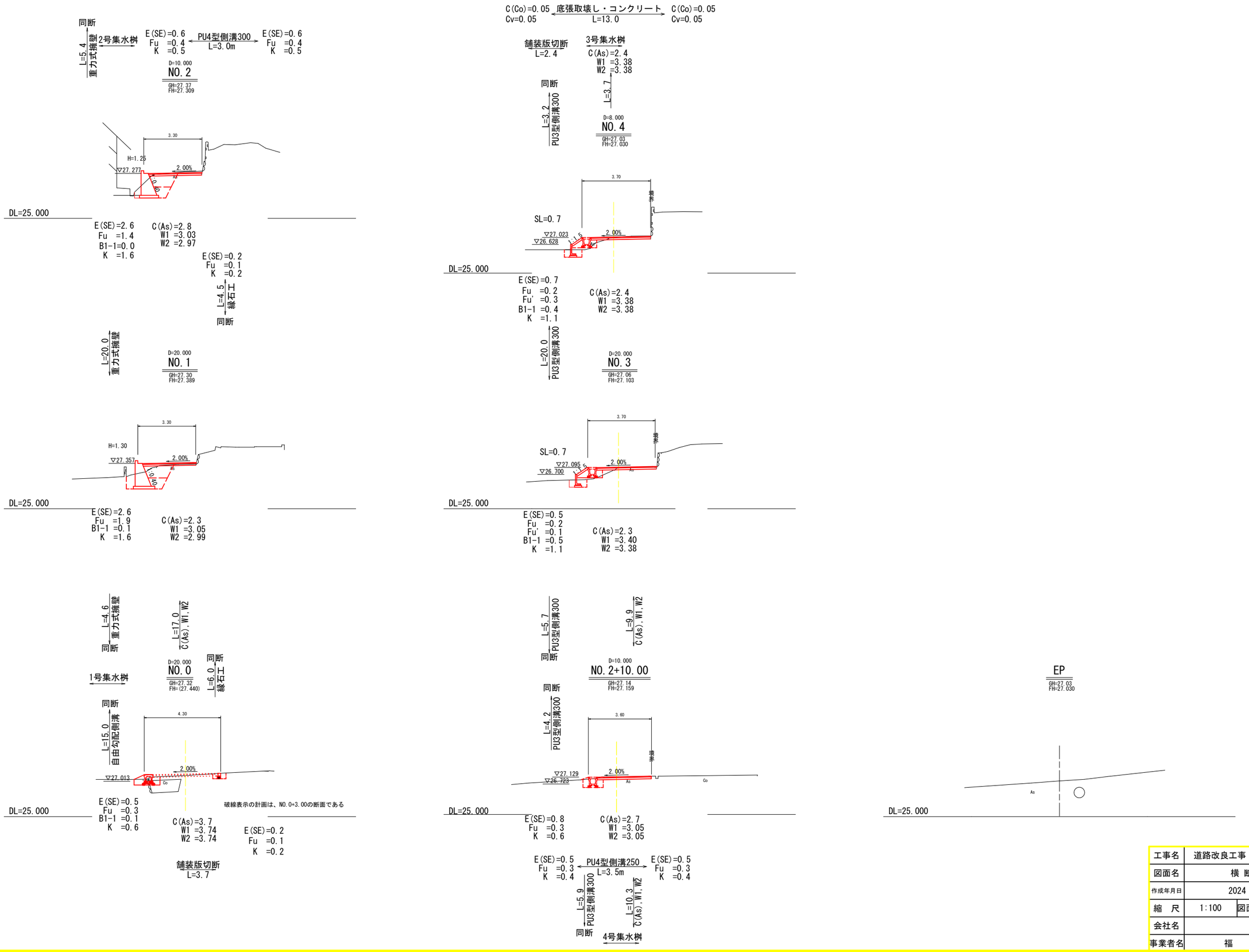
記号の説明

記　号	名　称
C(SE)	掘削（土砂部）
C(Co)	底張コンクリート取壊
C(As)	アスファルト舗装取壊 t=5cm(想定)
~~C(Br)~~	~~石積取壊~~
B1-1	路床盛土　W ＜1.0
~~B1-2~~	~~〃　1.0 ≦W ＜2.5~~
E(SE)	床　掘（土砂部）
Fu	埋戻し(流用土)
Fu'	埋戻し(粒度調整鉄鋼スラグ MS-25)
K	基面整正（土砂部）
H	重力式コンクリート擁壁直高
Cv	底張コンクリート
W 1	車道表層巾　t= 5 cm
W 2	車道上層路盤巾　t=10 cm
SL	法面整形、張ｺﾝｸﾘｰﾄ法長

NO.2



工事名	道路改良工事（上御領42号線）		
図面名	標準横断図		
作成年月日	2024 年 7 月		
縮　尺	1:50	図面番号	4 ／ 9
会社名			
事業者名	福　山　市		



工事名	道路改良工事（上御領42号線）		
図面名	横 断 面 図		
作成年月日	2024 年 7 月		
縮 尺	1:100	図面番号	5 ／ 9
会社名			
事業者名	福 山 市		

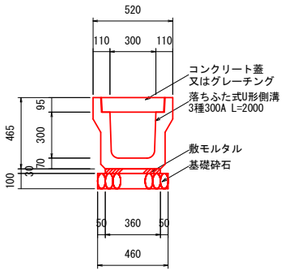
落ちふた式U型側溝

S=1:20

300A

標準材料表　　10m当り

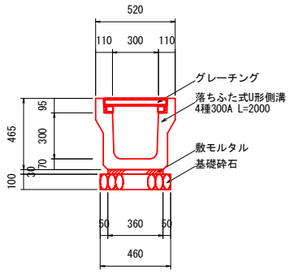
名　　称	規　　格	数　量
基礎砕石	RC-40又はC-40	4.600 m2
		0.460 m3
敷モルタル	（1：3）	0.108 m3
目地モルタル		0.002 m3
落ちふた式U形側溝 3種	300A L=2000	5 本
コンクリート蓋	300用 L= 500	16 枚
グレーチング	300用 L=1000	2 枚



300A

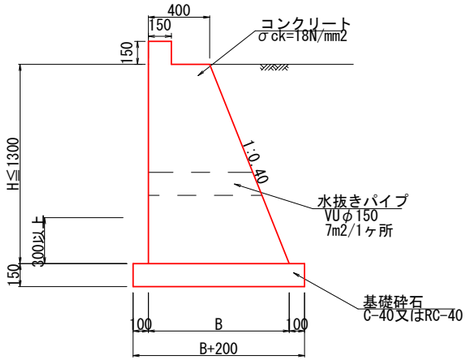
標準材料表　　10m当り

名　　称	規　　格	数　量
基礎砕石	RC-40又はC-40	4.600 m2
		0.460 m3
敷モルタル	（1：3）	0.108 m3
目地モルタル		0.002 m3
落ちふた式U形側溝 4種	300A L=2000	5 本
グレーチング	300用 L=1000	10 枚



重力式擁壁

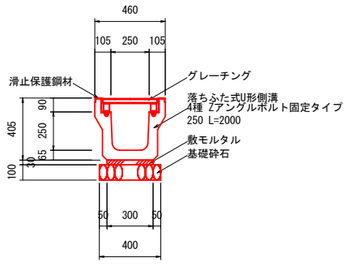
S=1:20



250

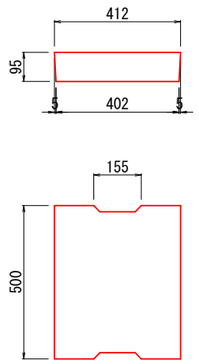
標準材料表　　10m当り

名　　称	規　　格	数　量
基礎砕石	RC-40又はC-40	4.000 m2
		0.400 m3
敷モルタル	（1：3）	0.090 m3
目地モルタル		0.001 m3
落ちふた式U形側溝 4種 Zアングルボルト固定タイプ	250 L=2000	5 本
グレーチング	250用 L=1000	10 枚



PC4型ふた

S=1:10

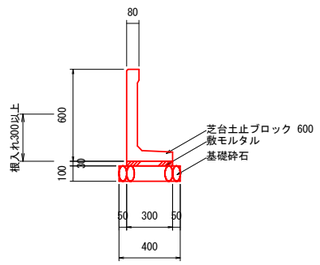


10m当り

種　別	規　格	単位	数　量
PC4型ふた		個	20.0

芝台ブロック

S=1:20

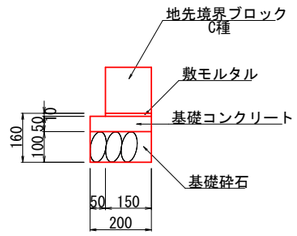


標準材料表　　10m当り

名　　称	規　　格	数　量
基礎砕石	RC-40又はC-40	4.000 m2
		0.400 m3
敷モルタル	（1：3）	0.090 m3
芝台土止ブロック	600	16.5 本

地先境界ブロック

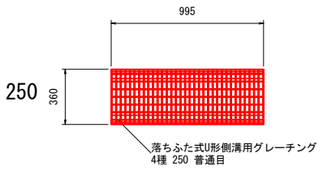
（C種）　S=1:10



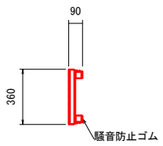
10m当り

種　別	規　格	単位	数　量
地先ブロック	C種	個	16.6
敷モルタル	1：3	m3	0.015
基礎コンクリート		m3	0.100
基礎砕石	RC-40・t=0.10	m2	2.000

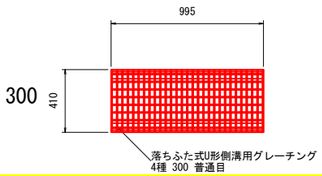
普通目



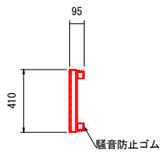
グレーチング



普通目



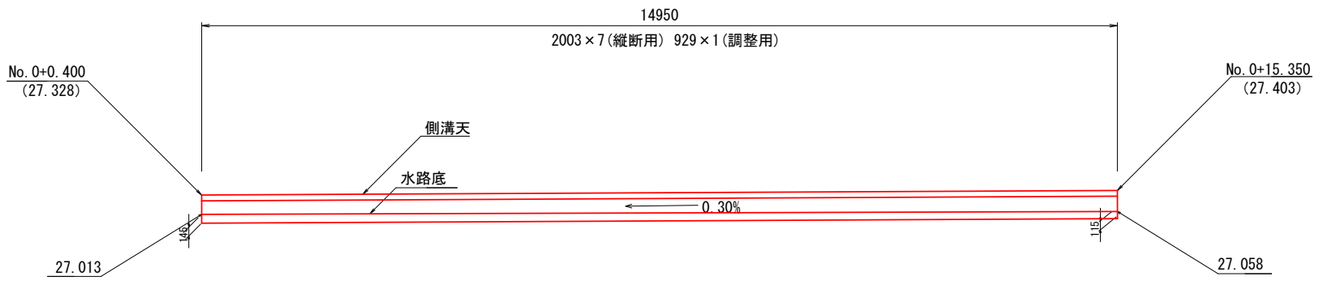
グレーチング



工事名	道路改良工事（上御領42号線）
図面名	構　造　図（1）
作成年月日	2024 年 7 月
縮　尺	図　示　　図面番号　6 ／ 9
会社名	
事業者名	福　山　市

自由勾配側溝 参考割付図

縦　断　図
S=1:50



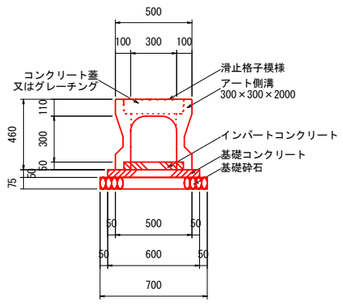
DL=20.00

標準断面図(B300縦断用)
S=1:20

300×300

標準材料表　　10m当り

名　　称	規　　格	数　量
基礎砕石	RC-40又はC-40	7.000 m2
		0.525 m3
基礎コンクリート	σck=18N/mm2	0.300 m3
基礎コンクリート型枠		1.000 m2
インバートコンクリート	σck=18N/mm2	0.150 m3
アート側溝	300×300×2000	5　本
コンクリート蓋	300用　L= 500	8　枚
グレーチング	300用　L=1000	1　枚



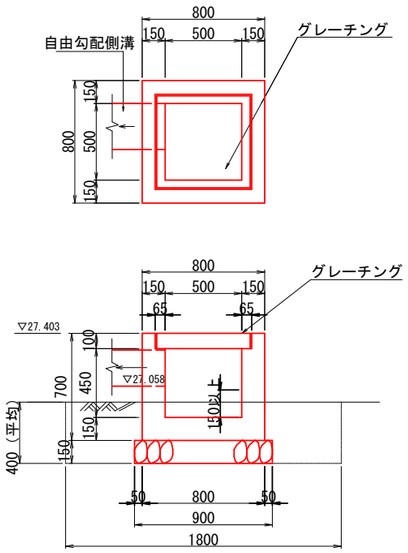
数量表

名称	サイズ	規格	数量	単位	参考重量	備考
自由勾配側溝 縦断用	300　×　300	L=　2003	7	本	322kg	
	300　×　300	L=　929(調整用)	1	本		
コンクリート蓋	B300 車道用	L=　500	8	枚	41kg	
グレーチング蓋	B300 T-25用(縦断用)	L=　1000	3	枚	35kg	普通目
インバートコンクリート	18N/mm2		0.583	m3		
基礎コンクリート	18N/mm2		0.449	m3		
同上型枠			1.495	m2		
基礎砕石	t=75mm		10.465	m2		

※割付は製品1本につき施工伸び3mmを考慮しています。

工事名	道路改良工事（上御領42号線）		
図面名	構　造　図（2）		
作成年月日	2024 年 7 月		
縮　尺	図　示	図面番号	7 ／ 9
会社名			
事業者名	福　山　市		

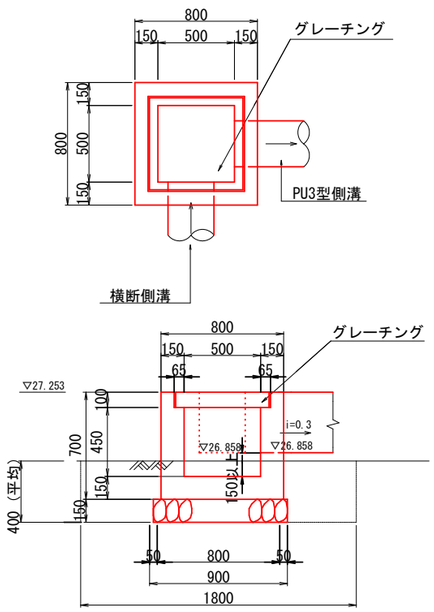
1号集水桝
S=1:20



1基当り

種　別	規　格	単位	数　量
コンクリート	σck=18N/mm2	m3	0.296
型　枠	小型構造物	m2	3.390
基礎砕石	RC-40・t=0.15	m2	0.810
グレーチング		枚	1.0
床　掘		m3	1.30
埋　戻		m3	1.02
基面整正		m2	0.81

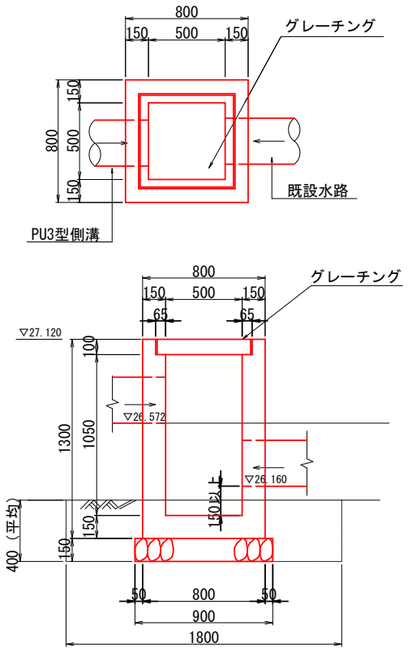
2号集水桝
S=1:20



1基当り

種　別	規　格	単位	数　量
コンクリート	σck=18N/mm2	m3	0.296
型　枠	小型構造物	m2	3.390
基礎砕石	RC-40・t=0.15	m2	0.810
グレーチング		枚	1.0
床　掘		m3	1.30
埋　戻		m3	1.02
基面整正		m2	0.81

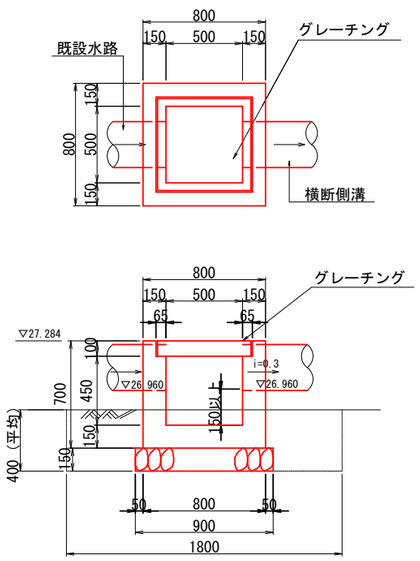
3号集水桝
S=1:20



1基当り

種　別	規　格	単位	数　量
コンクリート	σck=18N/mm2	m3	0.530
型　枠	小型構造物	m2	6.510
基礎砕石	RC-40・t=0.15	m2	0.810
グレーチング		枚	1.0
床　掘		m3	1.30
埋　戻		m3	1.02
基面整正		m2	0.81

4号集水桝
S=1:20



1基当り

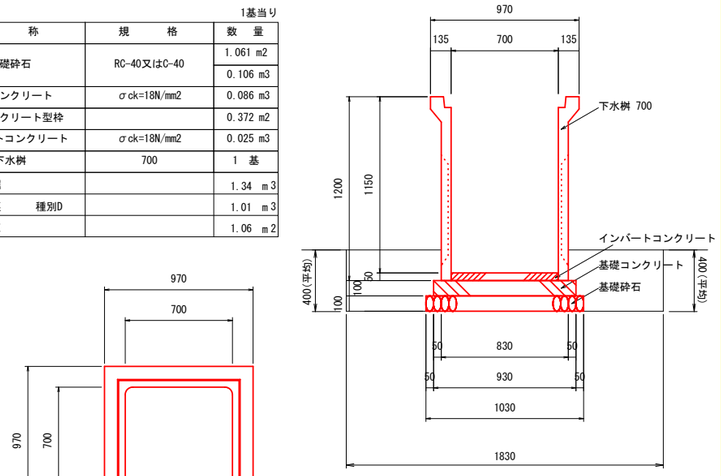
種　別	規　格	単位	数　量
コンクリート	σck=18N/mm2	m3	0.296
型　枠	小型構造物	m2	3.390
基礎砕石	RC-40・t=0.15	m2	0.810
グレーチング		枚	1.0
床　掘		m3	1.30
埋　戻		m3	1.02
基面整正		m2	0.81

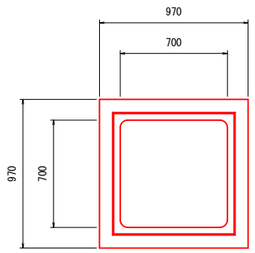
下水桝
S=1:20

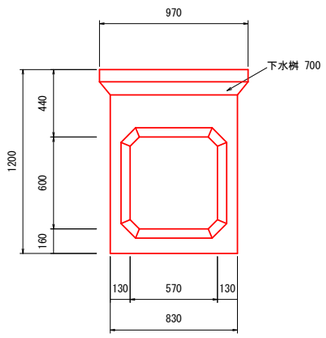
700

標準材料表　　1基当り

名　称	規　格	数　量
基礎砕石	RC-40又はC-40	1.061 m2
		0.106 m3
基礎コンクリート	σck=18N/mm2	0.086 m3
基礎コンクリート型枠		0.372 m2
インバートコンクリート	σck=18N/mm2	0.025 m3
下水桝	700	1　基
床　掘		1.34　m3
埋　戻　種別D		1.01　m3
基面整正		1.06　m2



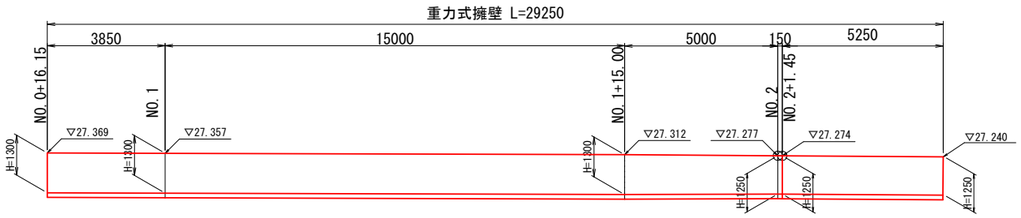


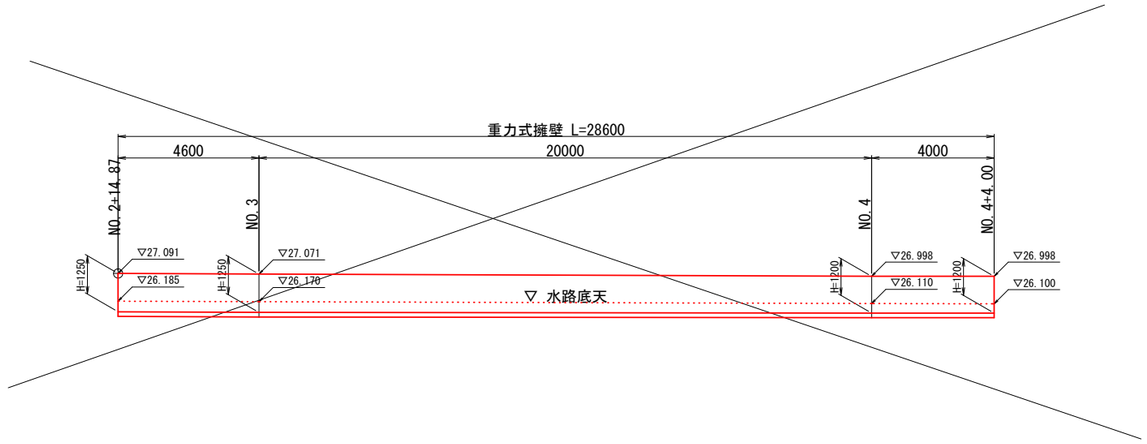


工事名	道路改良工事（上御領42号線）		
図面名	構　造　図（3）		
作成年月日	2024 年 7 月		
縮　尺	1:20	図面番号	8 ／ 9
会社名			
事業者名	福　山　市		

重力式擁壁展開図(左側)

S=1:100



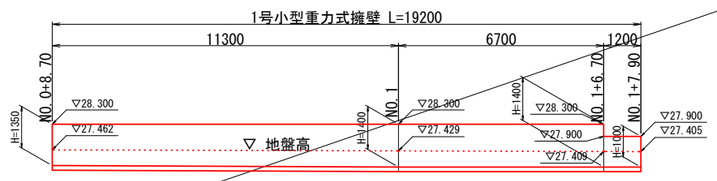


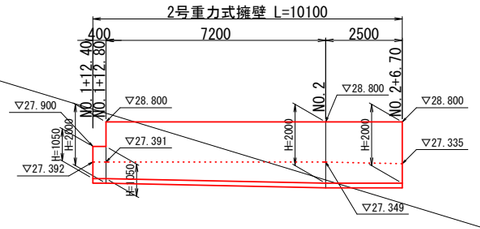
▽ DL=20.00

▽ DL=20.00

小型重力式擁壁展開図(右側)

S=1:100





▽ DL=20.00

▽ DL=20.00

工事名	道路改良工事（上御領42号線）		
図面名	展　開　図		
作成年月日	2024 年 7 月		
縮　尺	1:100	図面番号	9 ／ 9
会社名			
事業者名	福　山　市		

以下を参考図書とする

施工単価表

路床盛土　　SPK23040005　　単第0 -0001　表

施工幅員2.5m未満　　1　m3　当り

機械構成比:　0.86%　労務構成比:　98.84%　材料構成比:　0.30%　市場単価構成比:　0.00%　標準単価:　6,020.30000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>振動ローラ(ハンドガイド式) 質量0.8～1.1t	0.86%		振動ローラ(舗装用) [ハンドガイド式] 質量0.8～1.1t		KTPC00008 KTPT00008
普通作業員	88.92%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	9.92%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	0.30%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1　施工幅員2.5m未満					

施工単価表

土砂等運搬　　SPK23040002　　単第0 -0002　表

小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む)　DID区間無し　距離10.0km以下(7.5km超)　1　m3　当り

機械構成比:　25.13%　労務構成比:　61.92%　材料構成比:　12.95%　市場単価構成比:　0.00%　標準単価:　2,726.70000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 4t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	25.13%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 4t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00017T1 MTPT00017T1
運転手(一般)	61.92%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	12.95%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=2　小規模 C=1　土砂(岩塊・玉石混り土含む) F=39　距離10.0km以下(7.5km超)			B=5　バックホウ山積0.28m3(平積0.2m3) D=1　DID区間無し		

施工単価表

床掘り　　SPK23040015　　単第0 -0003　表

土砂 上記以外(小規模)　　1　m3　当り

機械構成比: 20.81%　労務構成比: 71.39%　材料構成比: 7.80%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価: 2,046.80000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3	20.81%		バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3		MTPC00083 MTPT00083
運転手(特殊)	38.71%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	32.68%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	7.80%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1　土砂 E=1　-(全ての費用)			B=5　上記以外(小規模)		

施工単価表

埋戻し　流用土　　SPK23040020　　単第0 -0004　表

土砂　　上記以外(小規模)　　1　m3　当り

機械構成比:　9.91%　労務構成比:　85.67%　材料構成比:　4.42%　市場単価構成比:　0.00%　標準単価:　3,655.50000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3	9.30%		バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3		MTPC00083 MTPT00083
タンパ及びランマ ランマ 質量60～80kg	0.61%		タンパ及びランマ タンパ及びランマ 質量60～80kg		MTPC00048 MTPT00048
普通作業員	48.83%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	19.54%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	17.30%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	3.49%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	0.93%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
積算単価			積算単価		EP001
A=5　上記以外(小規模) D=1　-(全ての費用)			B=1　土砂		

施工単価表

埋戻し　流用土　　SPK23040020　　単第0 -0004　表

土砂　　上記以外(小規模)　　1　m3　当り

機械構成比:　9.91%　労務構成比:　85.67%　材料構成比:　4.42%　市場単価構成比:　0.00%　標準単価：　3,655.50000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考

施工単価表

埋戻し　購入土　　SPK23040020　　単第0 -0005　表

土砂　　上記以外(小規模)　　1　m3　当り

機械構成比:　9.91%　労務構成比:　85.67%　材料構成比:　4.42%　市場単価構成比:　0.00%　標準単価:　3,655.50000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3	9.30%		バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3		MTPC00083 MTPT00083
タンパ及びランマ ランマ 質量60～80kg	0.61%		タンパ及びランマ タンパ及びランマ 質量60～80kg		MTPC00048 MTPT00048
普通作業員	48.83%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	19.54%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	17.30%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	3.49%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	0.93%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
積算単価			積算単価		EP001
A=5　上記以外(小規模) D=1　-(全ての費用)			B=1　土砂		

施工単価表

埋戻し　購入土　　SPK23040020　　単第0 -0005　表

土砂　　上記以外(小規模)　　1　m3　当り

機械構成比:　9.91%　労務構成比:　85.67%　材料構成比:　4.42%　市場単価構成比:　0.00%　標準単価：　3,655.50000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考

施工単価表

コンクリート　SPK23040154　単第0 -0006　表

無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB　コンクリートポンプ車打設　1　m3　当り

機械構成比: 4.79%　労務構成比: 18.34%　材料構成比: 76.87%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価: 21,729.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
コンクリートポンプ車 トラック架装・ブーム式 圧送能力90～110m3/h	4.75%		コンクリートポンプ車 トラック架装・ブーム式 圧送能力90～110m3/h		MTPC00050 MTPT00050
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	9.54%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	3.19%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	3.17%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
運転手(特殊)	1.95%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	75.88%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPCD0010 TTPT00343
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	0.99%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

コンクリート　SPK23040154　単第0 -0006　表

無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB　コンクリートポンプ車打設　1　m3　当り

機械構成比: 4.79%　労務構成比: 18.34%　材料構成比: 76.87%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価: 21,729.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
積算単価			積算単価		E9999
A=1 無筋・鉄筋構造物 C=2 18-8-40BB F=2 一般養生 J=2 小型車割増有			B=1 コンクリートポンプ車打設 E=1 設計日打設量10m3以上100m3未満 G=1 圧送管延長距離延長無し K=1 -(全ての費用)		

施工単価表

型枠　SPK23040156　単第0 -0007　表

一般型枠　鉄筋・無筋構造物　1　m2　当り

機械構成比: 0.00%　労務構成比: 100.00%　材料構成比: 0.00%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価: 8,890.10000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
型わく工	46.99%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
普通作業員	25.08%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	9.24%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
積算単価			積算単価		EP001
A=1 一般型枠 C=1 -(全ての費用)			B=1 鉄筋・無筋構造物		

施工単価表

基礎砕石　SPK23040034　単第0 -0008　表

砕石の厚さ12.5cmを超え17.5cm以下　RC-40　1　m2　当り

機械構成比:　5.53%　労務構成比:　71.60%　材料構成比:　22.87%　市場単価構成比:　0.00%　標準単価：　1,217.70000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	5.50%		バックホウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	34.31%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	14.98%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	13.40%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
土木一般世話役	8.42%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生クラッシャラン 40～0mm	17.73%		再生クラッシャーラン RC-40		TTPC00008 TTPT00008
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	5.11%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

基礎砕石　SPK23040034　単第0 -0008　表

砕石の厚さ12.5cmを超え17.5cm以下　RC-40　1　m2　当り

機械構成比:　5.53%　労務構成比:　71.60%　材料構成比:　22.87%　市場単価構成比:　0.00%　標準単価：　1,217.70000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		EP001
A=3　砕石の厚さ12.5cmを超え17.5cm以下 D=1　-(全ての費用)			B=1　RC-40		

施工単価表

目地板　　SPK23040122　　単第0 -0009　表

1工事当り使用量30m2未満　　瀝青繊維質目地板t=10mm　　1　m2　当り

機械構成比: 0.00%　労務構成比: 63.91%　材料構成比: 36.09%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価: 3,582.40000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	47.33%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	16.27%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
目地板 瀝青繊維質板 厚10mm	36.09%		瀝青繊維質目地板 厚さ10mm		TTPC00199 TTPT00199
積算単価			積算単価		EP001
A=1　1工事当り使用量30m2未満			B=1　瀝青繊維質目地板t=10mm		

施工単価表

吸出し防止材設置　SPK23040121　単第0 -0010　表

合繊不織布 t=10mm 9.8kN/m　1　m2　当り

機械構成比: 0.00%　労務構成比: 25.39%　材料構成比: 74.61%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価: 781.83000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	21.67%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	3.72%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
不織布(合繊) 厚10mm,強度9.8kN/m	74.61%		不織布(合繊) 厚10mm,強度9.8kN/m		TTPC00048 TTPT00048
積算単価			積算単価		EP001
A=1　合繊不織布 t=10mm 9.8kN/m					

施工単価表

芝台ブロック工　　V000000500　　単第0 -0011　表

300×600×600　　10　m　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
普通作業員	0.6	人			
基礎砕石 砕石の厚さ7.5cmを超え12.5cm以下 RC-40	4.000	m2			単第0-0012　表
モルタル練 高炉	0.09	m3			単第0-0013　表
芝台ブロック 300*600*600	16.5	個			
諸雑費	1	式			
＊＊＊　合計　＊＊＊	10	m			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m			

施工単価表

基礎砕石　SPK23040034　単第0 -0012　表

砕石の厚さ7.5cmを超え12.5cm以下　RC-40　1　m2　当り

機械構成比:　5.88%　労務構成比:　76.10%　材料構成比:　18.02%　市場単価構成比:　0.00%　標準単価：　1,145.70000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	5.84%		バックホウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	36.47%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	15.92%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	14.24%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
土木一般世話役	8.95%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生クラッシャラン 40～0mm	12.56%		再生クラッシャーラン RC-40		TTPC00008 TTPT00008
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	5.43%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

基礎砕石　SPK23040034　単第0 -0012　表

砕石の厚さ7.5cmを超え12.5cm以下　RC-40　1　m2　当り

機械構成比:　5.88%　労務構成比:　76.10%　材料構成比:　18.02%　市場単価構成比:　0.00%　標準単価：　1,145.70000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		EP001
A=2　砕石の厚さ7.5cmを超え12.5cm以下 D=1　-(全ての費用)			B=1　RC-40		

施工単価表

モルタル練　　SPK23040155　　単第0 -0013　表

高炉　　1　m3　当り

機械構成比:　0.00%　労務構成比:　83.71%　材料構成比:　16.29%　市場単価構成比:　0.00%　標準単価：　87,605.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	56.03%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	27.52%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
セメント(袋) 高炉B種 25kg/袋	10.64%		セメント 高炉B 25kg袋入		TTPC00063 TTPT00063
コンクリート用砂 細目(洗い)	5.65%		砂 細目(洗い)		TTPC00066 TTPT00066
積算単価			積算単価		EP001
A=1　高炉			B=1　-(全ての費用)		

施工単価表

法面整形　SPK23040025　単第0 -0014　表

盛土部 法面締固め有り 現場制約無し　レキ質土,砂及び砂質土,粘性土　1　m2　当り

機械構成比: 12.90%　労務構成比: 73.86%　材料構成比: 13.24%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価: 658.51000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	12.90%		バックホウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
普通作業員	30.50%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
運転手(特殊)	27.27%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
土木一般世話役	16.09%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	13.24%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 盛土部 C=2 現場制約無し E=1 -(全ての費用)			B=1 法面締固め有り D=2 レキ質土,砂及び砂質土,粘性土		

施工単価表

張コンクリート　　V000000600　　単第0 -0015　表

t=10cm　　1　m2　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 18-8-25(20)BB 人力打設	0.1	m3			単第0-0016　表
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m2			

施工単価表

コンクリート　SPK23040154　単第0 -0016　表

無筋・鉄筋構造物 18-8-25(20)BB　人力打設　1　m3　当り

機械構成比: 0.00%　労務構成比: 31.93%　材料構成比: 68.07%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価: 24,215.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	14.27%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	8.38%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	7.11%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材20(25) W/C(60%),種別(高炉)	68.07%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPC00003 TTPT00343
積算単価			積算単価		E9999
A=1 無筋・鉄筋構造物 C=3 18-8-25(20)BB H=2 現場内小運搬無し K=1 -(全ての費用)			B=3 人力打設 F=2 一般養生 J=2 小型車割増有		

施工単価表

埋戻し　SPK23040020　単第0 -0017　表

土砂　上記以外(小規模)　1　m3　当り

機械構成比: 9.91%　労務構成比: 85.67%　材料構成比: 4.42%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価: 3,655.50000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3	9.30%		バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3		MTPC00083 MTPT00083
タンパ及びランマ ランマ 質量60～80kg	0.61%		タンパ及びランマ タンパ及びランマ 質量60～80kg		MTPC00048 MTPT00048
普通作業員	48.83%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	19.54%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	17.30%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	3.49%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	0.93%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
積算単価			積算単価		EP001
A=5　上記以外(小規模) D=1　-(全ての費用)			B=1　土砂		

施工単価表

埋戻し　SPK23040020　単第0 -0017　表

土砂　上記以外(小規模)　1　m3　当り

機械構成比: 9.91%　労務構成比: 85.67%　材料構成比: 4.42%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価: 3,655.50000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考

施工単価表

U型側溝　　SDT00013　　単第0 -0018　表

落ちふた式U形側溝(JIS_A_5372)3種　　300A[300×300×2000]　　1　m　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
昼間_U型側溝【手間のみ】 L=2000_1000kg/個以下 時間的制約なし	1.000	m			
落ちふた式U形側溝(JISA5372)3種300A 300*300*2,000 参考質量419kg	0.500	本			
再生クラッシャラン 40～0mm	0.055	m3			
諸雑費	1	式			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m			
A=1　昼間施工 C=12　300A[300×300×2000] I=1　-			B=3　落ちふた式U形側溝(JIS_A_5372)3種 G=1　時間的制約なし J=1　-		
K=2　RC-40			M=1　-		

施工単価表

U型側溝　　SDT00013　　単第0 -0019　表

U型側溝(各種) L=2000mm/本　　1　m　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
昼間_U型側溝【手間のみ】 L=2000_1000kg/個以下 時間的制約なし	1.000	m			
落ちふた式U型側溝4種 300A	0.500	m			
再生クラッシャラン 40～0mm	0.055	m3			
諸雑費	1	式			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m			
A=1　昼間施工 D=5　【F】U型側溝(本) F=6　1000≧重量			B=5　U型側溝(各種) E=3　L=2000mm/本 G=1　時間的制約なし		
I=1　- K=2　RC-40			J=1　- N=0.46　基礎砕石の設計数量(m3/10m)		

施工単価表

U型側溝　　SDT00013　　単第0 -0020　表

U型側溝(各種) L=2000mm/本　　1　m　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
昼間_U型側溝【手間のみ】 L=2000_1000kg/個以下 時間的制約なし	1.000	m			
落ちふた式U型側溝4種250 Zアングルボルト	0.500	m			
再生クラッシャラン 40～0mm	0.048	m3			
諸雑費	1	式			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m			
A=1　昼間施工 D=7　【F】U型側溝(本) F=6　1000≧重量			B=5　U型側溝(各種) E=3　L=2000mm/本 G=1　時間的制約なし		
I=1　- K=2　RC-40			J=1　- N=0.4　基礎砕石の設計数量(m3/10m)		

施工単価表

蓋版　　SDT00017　　単第0 -0021　表

蓋版(各種) 40≧重量　　1　枚　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
昼間_蓋版【手間のみ】 コンクリート・鋼製_40kg/枚以下 時間的制約なし	1.000	枚			
グレーチング T-25 普通目　幅300	1.000	枚			
諸雑費	1	式			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	枚			
A=1　昼間施工 D=6　【F】蓋版(枚) F=1　時間的制約なし			B=9　蓋版(各種) E=1　40≧重量 G=1　-		

施工単価表

蓋版　SDT00017　単第0 -0022　表

落ちふた式U形側溝(JIS_A_5372)3種ふた　300[412×95×500]　1　枚　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
昼間_蓋版【手間のみ】 コンクリート・鋼製_40を超え170kg/枚以下 時間的制約なし	1.000	枚			
落ちふた式U形側溝(JISA5372)3種ふた300 412*95*500 参考質量45kg	1.000	枚			
諸雑費	1	式			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	枚			
A=1　昼間施工 C=20　300[412×95×500] G=1　-			B=4　落ちふた式U形側溝(JIS_A_5372)3種ふた F=1　時間的制約なし		

施工単価表

蓋版　　SDT00017　　単第0 -0023　表

蓋版(各種) 40≧重量　　1　枚　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
昼間_蓋版【手間のみ】 コンクリート・鋼製_40kg/枚以下 時間的制約なし	1.000	枚			
グレーチング 普通目 4種 250用	1.000	枚			
諸雑費	1	式			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	枚			
A=1　昼間施工 D=8　【F】蓋版(枚) F=1　時間的制約なし			B=9　蓋版(各種) E=1　40≧重量 G=1　-		

施工単価表

自由勾配側溝　　SDT00015　　単第0 -0024　表

300×300×2000　　1　m　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
昼間_自由勾配側溝【手間のみ】 L=2000_1000kg/個以下 時間的制約なし	1.000	m			
自由勾配側溝_ふた2枚掛製品_側溝本体 300*300*2000 参考質量322kg	0.500	本			
再生クラッシャラン 40～0mm	0.063	m3			
レディーミクストコンクリート指定品 18-8-20BB W/C=60%以下	0.032	m3			
レディーミクストコンクリート 小型車割増	0.032	m3			
諸雑費	1	式			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m			
A=1　昼間施工 E=1　時間的制約なし G=2　RC-40			B=1　300×300×2000 F=1　- I=0.525　基礎砕石の設計数量(m3/10m)		
J=2　基礎及び底部Co(各種) L=0.3　基礎及び底部Coの設計数量(m3/10m)			K=2　【F】基礎及び底部Co(m3) M=2　小型車割増有り		

施工単価表

自由勾配側溝　　SDT00015　　単第0 -0024　表

300×300×2000　　1　m　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考

施工単価表

自由勾配側溝　　SDT00015　　単第0 -0025　表

自由勾配側溝(各種) 1000≧重量　　1　m　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
昼間_自由勾配側溝【手間のみ】 L=2000_1000kg/個以下 時間的制約なし	1.000	m			
自由勾配側溝 縦断用 調整用 300×300×2000 674kg	0.500	本			
再生クラッシャラン 40～0mm	0.063	m3			
レディーミクストコンクリート指定品 18-8-20BB W/C=60%以下	0.032	m3			
レディーミクストコンクリート 小型車割増	0.032	m3			
諸雑費	1	式			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m			
A=1　昼間施工 C=1　【F】自由勾配側溝(2m/本) E=1　時間的制約なし			B=50　自由勾配側溝(各種) D=1　1000≧重量 F=1　-		
G=2　RC-40 J=2　基礎及び底部Co(各種) L=0.3　基礎及び底部Coの設計数量(m3/10m)			I=0.525　基礎砕石の設計数量(m3/10m) K=2　【F】基礎及び底部Co(m3) M=2　小型車割増有り		

施工単価表

自由勾配側溝　　SDT00015　　単第0 -0025　表

自由勾配側溝(各種) 1000≧重量　　1　m　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考

施工単価表

蓋版　SDT00017　単第0 -0026　表

自由勾配側溝ふた　300[400×95×500]　1　枚　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
昼間_蓋版【手間のみ】 コンクリート・鋼製_40を超え170kg/枚以下 時間的制約なし	1.000	枚			
自由勾配側溝_ふた2枚掛製品 車道用ふた300用(400×95×500) 参考質量41kg	1.000	枚			
諸雑費	1	式			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	枚			
A=1　昼間施工 C=23　300[400×95×500] G=1　-			B=5　自由勾配側溝ふた F=1　時間的制約なし		

施工単価表

蓋版　　SDT00017　　単第0 -0027　表

蓋版(各種) 40≧重量　　1　　枚　　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
昼間_蓋版【手間のみ】 コンクリート・鋼製_40kg/枚以下 時間的制約なし	1.000	枚			
自由勾配側溝蓋 グレーチング 縦断用 普通目 T-25 ゴム付き	1.000	枚			
諸雑費	1	式			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	枚			
A=1　昼間施工 D=3　【F】蓋版(枚) F=1　時間的制約なし			B=9　蓋版(各種) E=1　40≧重量 G=1　-		

施工単価表

インバートコンクリート　SPK23040154　単第0 -0028　表

無筋・鉄筋構造物 18-8-25(20)BB　人力打設　1　m3　当り

機械構成比: 0.00%　労務構成比: 31.93%　材料構成比: 68.07%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価: 24,215.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	14.27%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	8.38%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	7.11%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材20(25) W/C(60%),種別(高炉)	68.07%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPC00003 TTPT00343
積算単価			積算単価		E9999
A=1 無筋・鉄筋構造物 C=3 18-8-25(20)BB H=2 現場内小運搬無し K=1 -(全ての費用)			B=3 人力打設 F=2 一般養生 J=2 小型車割増有		

施工単価表

基礎コンクリート型枠　SPK23040156　単第0 -0029　表

一般型枠　均しコンクリート　1　m2　当り

機械構成比: 0.00%　労務構成比: 100.00%　材料構成比: 0.00%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価: 4,504.10000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
型わく工	59.07%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
普通作業員	19.80%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	5.88%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
積算単価			積算単価		EP001
A=1　一般型枠 C=1　-(全ての費用)			B=5　均しコンクリート		

施工単価表

1号集水桝　　V000000100　　単第0 -0030　表

500×500×700　　1　基　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
コンクリート 小型構造物 18-8-40BB 人力打設	0.296	m3			単第0-0031　表
型枠 一般型枠 小型構造物	3.390	m2			単第0-0032　表
基礎砕石 砕石の厚さ12.5cmを超え17.5cm以下 RC-40	0.810	m2			単第0-0008　表
蓋版 材料別途 40≧重量	1	枚			単第0-0033　表
鋼製グレーチングますぶた 500×500 110°開閉 普通目 T-25 36.6kg	1	枚			
床掘り 土砂 上記以外(小規模)	1.30	m3			単第0-0003　表
埋戻し 土砂 上記以外(小規模)	1.02	m3			単第0-0017　表
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	基			

施工単価表

コンクリート　SPK23040154　単第0 -0031　表

小型構造物 18-8-40BB　人力打設　1　m3　当り

機械構成比: 0.00%　労務構成比: 44.86%　材料構成比: 55.14%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価: 29,616.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	24.24%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	9.75%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	8.67%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	55.14%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPCD0010 TTPT00343
積算単価			積算単価		E9999
A=2 小型構造物 C=2 18-8-40BB H=2 現場内小運搬無し K=1 -(全ての費用)			B=3 人力打設 F=2 一般養生 J=2 小型車割増有		

施工単価表

型枠　SPK23040156　単第0 -0032　表

一般型枠　小型構造物　1　m2　当り

機械構成比: 0.00%　労務構成比: 100.00%　材料構成比: 0.00%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価: 8,042.90000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
型わく工	44.66%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
普通作業員	30.77%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	11.53%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
積算単価			積算単価		EP001
A=1　一般型枠 C=1　-(全ての費用)			B=2　小型構造物		

施工単価表

蓋版　　SDT00017　　単第0 -0033　表

材料別途 40≧重量　　1　枚　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
昼間_蓋版【手間のみ】 コンクリート・鋼製_40kg/枚以下 時間的制約なし	1.000	枚			
諸雑費	1	式			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	枚			
A=1　昼間施工 E=1　40≧重量 G=1　-			B=10　材料別途 F=1　時間的制約なし		

施工単価表

2号集水桝　　V000000200　　単第0 -0034　表

500×500×700　　1　基　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
コンクリート 小型構造物 18-8-40BB 人力打設	0.296	m3			単第0-0031　表
型枠 一般型枠 小型構造物	3.390	m2			単第0-0032　表
基礎砕石 砕石の厚さ12.5cmを超え17.5cm以下 RC-40	0.810	m2			単第0-0008　表
蓋版 材料別途 40≧重量	1	枚			単第0-0033　表
鋼製グレーチングますぶた 500×500 110°開閉 普通目 T-25 36.6kg	1	枚			
床掘り 土砂 上記以外(小規模)	1.30	m3			単第0-0003　表
埋戻し 土砂 上記以外(小規模)	1.02	m3			単第0-0017　表
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	基			

施工単価表

3号集水桝　　V000000300　　単第0 -0035　表

500×500×1300　　1　基　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
コンクリート 小型構造物 18-8-40BB バックホウ(クレーン機能付)打設	0.530	m3			単第0-0036　表
型枠 一般型枠 小型構造物	6.510	m2			単第0-0032　表
基礎砕石 砕石の厚さ12.5cmを超え17.5cm以下 RC-40	0.810	m2			単第0-0008　表
蓋版 材料別途 40≧重量	1	枚			単第0-0033　表
鋼製グレーチングますぶた 500×500 110°開閉 普通目 T-25 36.6kg	1	枚			
床掘り 土砂 上記以外(小規模)	1.30	m3			単第0-0003　表
埋戻し 土砂 上記以外(小規模)	1.02	m3			単第0-0017　表
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	基			

施工単価表

コンクリート　SPK23040154　単第0 -0036　表

小型構造物 18-8-40BB　バックホウ(クレーン機能付)打設　1　m3　当り

機械構成比: 4.19%　労務構成比: 40.17%　材料構成比: 55.64%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価: 30,518.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.8m3(平積0.6)吊能力2.9t 排1～3,2011,2014	3.96%		バックホウ [クローラ型クレーン付] 排ガス型(第2次)山積0.8m3吊2.9t		KTPC00006 KTPT00006
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	11.83%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	10.94%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	8.07%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
運転手(特殊)	6.71%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	53.56%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPCD0010 TTPT00343
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	1.97%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

コンクリート　SPK23040154　単第0 -0036　表

小型構造物 18-8-40BB　バックホウ(クレーン機能付)打設　1　m3　当り

機械構成比: 4.19%　労務構成比: 40.17%　材料構成比: 55.64%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価: 30,518.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=2 小型構造物 C=2 18-8-40BB J=2 小型車割増有			B=2 バックホウ(クレーン機能付)打設 F=2 一般養生 K=1 -(全ての費用)		

施工単価表

4号集水桝　　V000000400　　単第0 -0037　表

500×500×700　　1　基　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
コンクリート 小型構造物 18-8-40BB 人力打設	0.296	m3			単第0-0031　表
型枠 一般型枠 小型構造物	3.390	m2			単第0-0032　表
基礎砕石 砕石の厚さ12.5cmを超え17.5cm以下 RC-40	0.810	m2			単第0-0008　表
蓋版 材料別途 40≧重量	1	枚			単第0-0033　表
鋼製グレーチングますぶた 500×500 110°開閉 普通目 T-25 36.6kg	1	枚			
床掘り 土砂 上記以外(小規模)	1.30	m3			単第0-0003　表
埋戻し 土砂 上記以外(小規模)	1.02	m3			単第0-0017　表
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	基			

施工単価表

下水桝　　V000000800　　単第0 -0038　表

700サイズ　　1　基　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
床掘り 土砂 上記以外(小規模)	1.34	m3			単第0-0003　表
埋戻し 土砂 上記以外(小規模)	1.01	m3			単第0-0017　表
基礎砕石 砕石の厚さ7.5cmを超え12.5cm以下 RC-40	1.061	m2			単第0-0012　表
基礎コンクリート 無筋・鉄筋構造物 18-8-25(20)BB バックホウ(クレーン機能付)打設	0.086	m3			単第0-0039　表
基礎コンクリート型枠 一般型枠 均しコンクリート	0.372	m2			単第0-0029　表
インバートコンクリート 無筋・鉄筋構造物 18-8-25(20)BB バックホウ(クレーン機能付)打設	0.025	m3			単第0-0040　表
プレキャスト集水桝 据付 基礎砕石無し 製品質量(kg/基)400kgを超え600kg以下	1	基			単第0-0041　表
下水桝(本体) 呼び名700 参考質量433kg	1	基			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	基			

施工単価表

基礎コンクリート　SPK23040154　単第0 -0039　表

無筋・鉄筋構造物 18-8-25(20)BB　バックホウ(クレーン機能付)打設　1　m3　当り

機械構成比: 4.32%　労務構成比: 37.95%　材料構成比: 57.73%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価: 29,669.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.8m3(平積0.6)吊能力2.9t 排1～3,2011,2014	4.08%		バックホウ [クローラ型クレーン付] 排ガス型(第2次)山積0.8m3吊2.9t		KTPC00006 KTPT00006
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	11.26%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	10.14%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	7.41%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
運転手(特殊)	6.90%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材20(25) W/C(60%),種別(高炉)	55.58%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPC00003 TTPT00343
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	2.03%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

基礎コンクリート　SPK23040154　単第0 -0039　表

無筋・鉄筋構造物 18-8-25(20)BB　バックホウ(クレーン機能付)打設　1　m3　当り

機械構成比: 4.32%　労務構成比: 37.95%　材料構成比: 57.73%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価: 29,669.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=1 無筋・鉄筋構造物 C=3 18-8-25(20)BB J=2 小型車割増有			B=2 バックホウ(クレーン機能付)打設 F=2 一般養生 K=1 -(全ての費用)		

施工単価表

インバートコンクリート　SPK23040154　単第0 -0040　表

無筋・鉄筋構造物 18-8-25(20)BB　バックホウ(クレーン機能付)打設　1　m3　当り

機械構成比: 4.32%　労務構成比: 37.95%　材料構成比: 57.73%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価: 29,669.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.8m3(平積0.6)吊能力2.9t 排1～3,2011,2014	4.08%		バックホウ [クローラ型クレーン付] 排ガス型(第2次)山積0.8m3吊2.9t		KTPC00006 KTPT00006
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	11.26%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	10.14%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	7.41%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
運転手(特殊)	6.90%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材20(25) W/C(60%),種別(高炉)	55.58%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPC00003 TTPT00343
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	2.03%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

インバートコンクリート　SPK23040154　単第0 -0040　表

無筋・鉄筋構造物 18-8-25(20)BB　バックホウ(クレーン機能付)打設　1　m3　当り

機械構成比: 4.32%　労務構成比: 37.95%　材料構成比: 57.73%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価: 29,669.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=1 無筋・鉄筋構造物 C=3 18-8-25(20)BB J=2 小型車割増有			B=2 バックホウ(クレーン機能付)打設 F=2 一般養生 K=1 -(全ての費用)		

施工単価表

プレキャスト集水桝　SPK23040095　単第0 -0041　表

据付 基礎砕石無し　製品質量(kg/基)400kgを超え600kg以下　1　基　当り

機械構成比: 11.32%　労務構成比: 86.23%　材料構成比: 2.45%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価: 5,701.10000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.28m3(平積0.2)吊能力1.7t 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	10.68%		バックホウ クローラ型 クレーン機能付1.7t 山積0.28m3(平積0.2m3)		KTPC00019 KTPT00019
その他(機械)			その他(機械)		EK009
運転手(特殊)	35.53%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	27.38%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	13.94%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	4.50%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	2.32%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009

施工単価表

プレキャスト集水桝　SPK23040095　単第0 -0041　表

据付 基礎砕石無し　製品質量(kg/基)400kgを超え600kg以下　1　基　当り

機械構成比: 11.32%　労務構成比: 86.23%　材料構成比: 2.45%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価: 5,701.10000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
積算単価			積算単価		EP001
A=1 据付 C=2 基礎砕石無し			B=4 製品質量(kg/基)400kgを超え600kg以下 D=1 -(全ての費用)		

施工単価表

底張コンクリート　SPK23040154　単第0 -0042　表

無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB　人力打設　1　m3　当り

機械構成比: 0.00%　労務構成比: 31.93%　材料構成比: 68.07%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価: 24,215.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	14.27%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	8.38%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	7.11%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	68.07%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPCD0010 TTPT00343
積算単価			積算単価		E9999
A=1 無筋・鉄筋構造物 C=2 18-8-40BB H=2 現場内小運搬無し K=1 -(全ての費用)			B=3 人力打設 F=2 一般養生 J=2 小型車割増有		

施工単価表

構造物とりこわし工(無筋構造物)　SDT00031　単第0 -0043　表

機械施工　1　m3　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
昼間_無筋構造物【手間のみ】 機械施工 時間的制約なし	1.000	m3			
諸雑費	1	式			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m3			
A=1　昼間施工 C=1　-			B=1　機械施工 D=1　時間的制約なし		

施工単価表

舗装版切断　SPK23040306　単第0 -0044　表

アスファルト舗装版　アスファルト舗装版厚15cm以下　1　m　当り

機械構成比: 6.05%　労務構成比: 55.50%　材料構成比: 38.45%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価: 580.65000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
コンクリートカッタ バキューム式・湿式 切削深20cm級ブレード径φ56cm	4.09%		コンクリートカッタ バキューム式・湿式 切削深20cm級ブレード径φ56cm		MTPC00056 MTPT00056
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	19.28%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	9.90%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
普通作業員	8.33%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
その他(労務)			その他(労務)		ER009
コンクリートカッタブレード 自走式切断機用 径56cm(22インチ)	35.21%		コンクリートカッタブレード 自走式切断機用 径56cm(22インチ)		TTPC00015 TTPT00015
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	2.19%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
その他(材料)			その他(材料)		EZ009

施工単価表

舗装版切断　SPK23040306　単第0 -0044　表

アスファルト舗装版　アスファルト舗装版厚15cm以下　1　m　当り

機械構成比: 6.05%　労務構成比: 55.50%　材料構成比: 38.45%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価: 580.65000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
積算単価			積算単価		EP001
A=1 アスファルト舗装版 E=1 -(全ての費用)			B=1 アスファルト舗装版厚15cm以下		

施工単価表

舗装版破砕　SPK23040305　単第0 -0045　表

アスファルト舗装版　障害無し 舗装版厚15cm以下　1　m2　当り

機械構成比: 9.20%　労務構成比: 82.23%　材料構成比: 8.57%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価: 176.64000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.45m3(平積0.35) 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	9.20%		バックホウ [クローラ型・排ガス対策型(第2次)] 山積0.45m3(平積0.35m3)		KTPC00004 KTPT00004
土木一般世話役	29.42%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
運転手(特殊)	28.07%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	24.74%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	8.57%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 アスファルト舗装版 C=1 騒音振動対策不要 F=1 積込作業有り			B=1 障害無し D=1 舗装版厚15cm以下 G=1 -(全ての費用)		

施工単価表

殻運搬　SPK23040152　単第0 -0046　表

Co(無筋)構造物とりこわし　DID区間有り　運搬距離18.5km以下(14.4km超)　1　m3　当り

機械構成比:　42.35%　労務構成比:　42.40%　材料構成比:　15.25%　市場単価構成比:　0.00%　標準単価：　2,687.60000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	42.35%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般)	42.40%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	15.25%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1　Co(無筋)構造物とりこわし C=2　DID区間有り E=1　-(全ての費用)			B=1　機械積込 D=56　運搬距離18.5km以下(14.4km超)		

施工単価表

殻運搬　SPK23040152　単第0 -0047　表

舗装版破砕　DID区間有り　運搬距離19.5km以下(10.5km超)　1　m3　当り

機械構成比:　45.57%　労務構成比:　37.51%　材料構成比:　16.92%　市場単価構成比:　0.00%　標準単価:　4,606.80000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	45.57%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般)	37.51%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	16.92%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=3　舗装版破砕 C=2　DID区間有り E=1　-(全ての費用)			B=3　機械積込(騒音対策不要,舗装版厚15cm以下) D=57　運搬距離19.5km以下(10.5km超)		

施工単価表

上層路盤(車道・路肩部)　SPK23040234　単第0 -0048　表

RM-30　全仕上り厚100mm 1層施工　1　m2　当り

機械構成比: 10.05%　労務構成比: 31.45%　材料構成比: 58.50%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価: 555.97000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
モータグレーダ 土工用・排2 ブレード幅3.1m	4.02%		モータグレーダ 土工用・排2 ブレード幅3.1m		MTPC00134 MTPT00134
ロードローラ マカダム・排2 運転質量10t締固め幅2.1m	3.18%		ロードローラ マカダム・排2 運転質量10t締固め幅2.1m		MTPC00135 MTPT00135
<賃>タイヤローラ 質量8～20t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	1.04%		タイヤローラ 質量8～20t		KTPC00007 KTPT00007
その他(機械)			その他(機械)		EK009
運転手(特殊)	14.47%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	5.08%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	4.81%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	1.42%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009

施工単価表

上層路盤(車道・路肩部)　SPK23040234　単第0 -0048　表

RM-30　全仕上り厚100mm 1層施工　1　m2　当り

機械構成比: 10.05%　労務構成比: 31.45%　材料構成比: 58.50%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価: 555.97000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
再生粒度調整砕石 30～0mm	54.88%		再生粒度調整砕石 RM-40 [標準数量]全仕上り厚150mm		TTPC00010 TTPT00357
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	2.97%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=5　RM-30 H=1　-(全ての費用)			E=100　全仕上り厚(mm)		
【路盤材単価】 全仕上り厚(mm)/1000*路盤材単価(円) 全仕上り厚(mm):100.000(mm)					

施工単価表

表層(車道・路肩部)　SPK23040241　単第0 -0049　表

平均幅員3.0m超　1層当り平均仕上厚50mm　1　m2　当り

機械構成比: 1.63%　労務構成比: 10.57%　材料構成比: 87.80%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価: 1,536.20000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>アスファルトフィニッシャ(ホイール型) 舗装幅2.3～6.0m 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	1.04%		アスファルトフィニッシャ [ホイール型] 舗装幅2.3～6.0m		KTPC00060 KTPT00060
<賃>タイヤローラ 質量8～20t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	0.16%		タイヤローラ 質量8～20t		KTPC00007 KTPT00007
<賃>ロードローラ(マカダム) 質量10～12t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)	0.16%		ロードローラ [マカダム]質量10t～12t		KTPC00047 KTPT00047
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	3.78%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	2.17%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	2.12%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
土木一般世話役	0.74%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009

施工単価表

表層(車道・路肩部)　SPK23040241　単第0 -0049　表

平均幅員3.0m超　1層当り平均仕上厚50mm　1　m2　当り

機械構成比:　1.63%　労務構成比:　10.57%　材料構成比:　87.80%　市場単価構成比:　0.00%　標準単価：　1,536.20000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
再生加熱アスファルト混合物 再生密粒度(20)	79.45%		密粒度As混合物(20) [標準数量]平均仕上り厚50mm		TTPCD0038 TTPT00284
アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用	7.66%		アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用		TTPC00026 TTPT00026
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	0.58%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=4　平均幅員3.0m超 C=6　再生密粒度アスファルト混合物(20) G=2　小型車割増有 I=1　-(全ての費用)			B=50　1層当り平均仕上り厚(mm) E=2　PK-3 H=1　-		
【アスファルト混合物単価】 1層当り平均仕上り厚(mm)/1000*(アスファルト混合物単価(円)+各種割増合計値) 1層当り平均仕上り厚(mm):50.000(mm)					

施工単価表

地先境界ブロック　SPK23040288　単第0 -0050　表

C種(150×150×600)　設置 RC-40 養生工有り　1　m　当り

機械構成比: 0.39%　労務構成比: 73.67%　材料構成比: 25.94%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価: 6,010.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	0.39%		バックホウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
普通作業員	28.29%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	14.60%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	13.73%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
型わく工	11.50%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
その他(労務)			その他(労務)		ER009
地先境界(JISA5371)C 150×150×600 参考質量32kg	16.06%		地先境界ブロック C種(150×150×600)		TTPCD0166 TTPT00256
レディーミクストコンクリート指定品 18-8-20BB	8.69%		生コンクリート 高炉 18-8-25(20) W/C 60%		TTPCD0077 TTPT00003
再生クラッシャラン 40～0mm	0.83%		再生クラッシャーラン RC-40		TTPC00008 TTPT00008

施工単価表

地先境界ブロック　SPK23040288　単第0 -0050　表

C種(150×150×600)　設置 RC-40 養生工有り　1　m　当り

機械構成比: 0.39%　労務構成比: 73.67%　材料構成比: 25.94%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価: 6,010.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	0.36%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		E9999
A=1 設置 E=1 RC-40 G=2 養生工有り			B=3 C種(150×150×600) F=3 生コンクリート(各種) H=2 小型車割増有		

本　工　事　数　量　集　計　表

費　目	工　種	種　別	細　別	規　格	単 位	計算過程の数値	設計計上数値	摘　要
本 工 事								
	土　工	路 床 盛 土	W＜ 2.5	B1-1	m3	16.2	20	計第1表
		残土処分						
			砂 質 土		m3	26.0	30	土量配分表
	コンクリート擁壁工							
		土　工						
		床　掘	砂 質 土	E(SE)	m3	95.1	100	計第2表
		埋　戻	流用土	Fu	m3	55.0	60	〃
		埋　戻	購入土	Fu'	m3	5.6	6	〃
		購入材	粒度調整鉄鋼スラグ MS-25		m3	7.4	7	〃
		基面整正		K	m2	79.8	80	〃
		重力式擁壁	コンクリート	σck＝18 N/mm2	m3	25.35	25	〃
			型　枠	無筋構造物	m2	87.00	87	〃
			基 礎 砕 石	RC－40・ｔ＝0.15	m2	32.61	33	〃
			目 地 材	t＝10	m2	10.10	10	〃
			水抜パイプ	VUφ150	m	4.50	5	〃
			吸出防止材		枚	5.00	5	〃
		芝台ブロック	芝台ブロック	H=600	m	29.0	29	〃
			法面整形	盛土部	m2	20.2	20	〃
			張コンクリート	σck＝18 N/mm2 t=10cm	m2	20.2	20	〃
	排 水 工							
		土　工						
		床　掘	砂質土	E(SE)	m3	25.7	30	計第3表
		埋　戻		Fu	〃	14.9	10	〃
		基面整正		K	m2	22.2	20	〃
		側　溝	PU3-B300-H300 (A)		m	39.0	39	〃
			PU4-B300-H300 (A)		m	3.0	3	〃
			PU4-B250-H250		m	3.5	4	〃
			グレーチング	3種300用 L=995	枚	17.1	17	〃
			コンクリート蓋	3種300用 L=500	枚	43.8	44	〃
			グレーチング	4種300用 L=995	枚	3.0	3	〃
			グレーチング	4種250用 L=995	枚	3.5	4	〃
			VP管	Φ200	m	0.2	0.2	〃

費　目	工　種	種　別	細　別	規　格	単 位	計算過程の数値	設計計上数値	摘　要
		自由勾配側溝	縦断用	300×300	m	14.0	14	〃
			〃	300×300（調整用）	m	0.9	0.9	〃
			コンクリート蓋	B300車道用	枚	8.0	8	〃
			グレーチング	B300 T-25用（縦断用）	枚	3.0	3	〃
			ｲﾝﾊﾞｰﾄｺﾝｸﾘｰﾄ	σck＝18 N/mm2	m3	0.6	0.6	〃
			基礎コンクリート	σck＝18 N/mm2	m3	0.4	0.4	〃
			同上型枠		m2	1.5	1	〃
			基礎砕石		m2	10.5	10.5	〃
		集　水　桝	1号集水桝	500×500×700	基	1.0	1	〃
			2号集水桝	500×500×700	〃	1.0	1	〃
			3号集水桝	500×500×1300	〃	1.0	1	〃
			4号集水桝	500×500×700	〃	1.0	1	〃
			下水桝	700	〃	1.0	1	〃
		底張コンクリート	コンクリート	σck＝18 N/mm2	m3	0.7	0.7	〃
	構造物取壊							
		コンクリート取壊		C(Co)	m3	0.7	0.7	計第4表
		アスファルト取壊		C(As)	m2	211.0	211	〃
		アスファルト切断			m	6.1	6	〃
		殻運搬		Co殻	m3	0.7	0.7	
		殻運搬		As殻	m3	10.6	11	211×0.05
		殻処分		Co殻	t	2.0	2	0.7×2.35
		殻処分		As殻	t	24.9	25	10.6×2.35
	舗 装 工							
		車道舗装	表　層　工	密粒度アスコン t ＝ 5 cm	m2	262.2	262	計第5表
			上層路盤工	粒調砕石 t ＝10 cm	〃	259.9	260	〃
	縁 石 工							
		土　　工						
		床　　掘	砂質土	E(SE)	m3	2.1	2	計第6表
		埋　　戻		Fu	〃	1.1	1	〃
		基面整正		K	m2	2.1	2	〃
		地先境界 ブロック	C種		m	10.5	11	〃

土　量　配　分　表　　計　算　書

作業形態別土工

掘　削　C ＝		
床　掘　E(SE)＝		
重力式擁壁	95.1	
		122.9
排水工	25.7	
縁石工	2.1	

78.9 × 0.9＝　71.0

44.0

44.0 × 0.9＝　39.6

0.0 × 0.9＝　0

-26.0 × 0.9＝　-23.4

26.0

埋　戻　Fu（ ）＝

重力式擁壁	Fu	55.0	
			71.0
排水工			
	Fu	14.9	
縁石工	Fu	1.1	

盛　　土

路床盛土	B1-1	16.2	
	B1-2	0.0	
	B1-3	0.0	
	B1-4		
路体盛土	B2-1		
	B2-2		16.2
	B2-3		
	B2-4		
路肩盛土	B3		
土羽土	B4		
道路外盛　土	B		

掘　　削

C(SE) ＝　0.0

残　土　土　＝　26.0　m^3

計第　1　表　　道　路　土　工　　数　量　集　計　表

名　称	規　格	形状寸法	単位	合　計	摘　要
路床盛土	W＜ 1.0	B1-1	m3	16.2	計第1-1表

計第　1-1　表　　**路 床 盛 土**　　計　算　書

測　点	距　離	W＜ 1.0		B1-1	1.0 ≦W＜ 2.5		B1-2	2.5 ≦W＜ 4.0		B1-3
		断面積	平　均	立　積	断面積	平　均	立　積	断面積	平　均	立　積
No.0		0.1	---	----						
	15.0	0.1	0.10	1.5						
		0.1	---	----						
No.1	4.6	0.1	0.10	0.5						
No.2	20.0	0.0	0.05	1.0						
		0.5	---	----						
No.3	5.7	0.5	0.50	2.9						
No.4	20.0	0.4	0.45	9.0						
	3.2	0.4	0.40	1.3						
合　計				m^3 16.2			m^3 0.0			m^3 0.0

計第　2　表　　**擁壁工**　　数　量　集　計　表

名　　称	規　　格	形 状 寸 法	単 位	合　　計	摘　　要
土　　工					
床　　掘	礫 質 土	E(SE)	m^3	95.1	計第2-1表
埋　　戻	流用土	Fu	m^3	55.0	〃
埋　　戻	購入土	Fu'	m^3	5.6	〃
購入材	粒度調整鉄鋼スラグ MS-25		m^3	7.4	5.6×1.2/0.9
基面整正		K	m^2	79.8	計第2-2表
コンクリート擁壁工					
重力式擁壁			m	29.3	計第2-3表
	コンクリート	σck＝18 N/mm^2	m^3	25.35	重力式擁壁
	型　　枠	無筋構造物	m^2	87.00	
	基 礎 砕 石	RC－40・ t ＝0.15	m^2	32.61	V＝4.89 m^3
	目 地 材	t＝10	m^2	10.1	
	水抜パイプ	VUφ150	m	4.5	
	吸出防止材		枚	5.0	
芝台ブロック	(H=600)		m	29.0	計第2-3表
	法面整形	盛土部	m^2	20.2	計第2-2表
	張コンクリート	σck＝18 N/mm2 t=10cm	m^2	20.2	〃

計第　2-1　表　　擁 壁 工・土 工　　計　算　書

測　点	距　離	床　掘		E(SE)	埋　戻（流用）		Fu	埋　戻（購入）		Fu'
		断面積	平　均	立　積	断面積	平　均	立　積	断面積	平　均	立　積
重力式（左側）										
		2.6	---	----	1.9	---	----			
No.1	4.6	2.6	2.60	12.0	1.9	1.90	8.7			
No.2	20.0	2.6	2.60	52.0	1.4	1.65	33.0			
	5.4	2.6	2.60	14.0	1.4	1.40	7.6			
芝台ブロック										
		0.5	---	----	0.2	---	----	0.1	---	----
No.3	5.7	0.5	0.50	2.9	0.2	0.20	1.1	0.1	0.10	0.6
No.4	20.0	0.7	0.60	12.0	0.2	0.20	4.0	0.3	0.20	4.0
	3.2	0.7	0.70	2.2	0.2	0.20	0.6	0.3	0.30	1.0
合　計				m^3 95.1			m^3 55.0			m^3 5.6

計第　2-2　表　　擁 壁 工・土 工　　計　算　書

測　点	距　離	基面整正		K	法面整形		SL	張コンクリート		SL
		巾	平　均	面　積	巾	平　均	面　積	巾	平　均	面　積
重力式（左側）										
		1.6	---	----						
No.1	4.6	1.6	1.60	7.4						
No.2	20.0	1.6	1.60	32.0						
	5.4	1.6	1.60	8.6						
芝台ブロック										
		1.1	---	----	0.7	---	----	0.7	---	----
No.3	5.7	1.1	1.10	6.3	0.7	0.70	4.0	0.7	0.70	4.0
No.4	20.0	1.1	1.10	22.0	0.7	0.70	14.0	0.7	0.70	14.0
	3.2	1.1	1.10	3.5	0.7	0.70	2.2	0.7	0.70	2.2
合　計				m^2 79.8			m^2 20.2			m^2 20.2

計第　2-3　表　　擁 壁 工 延 長 調 書　　計　　算　　書

測　　点	1号小型重力	2号小型重力	重力式	芝台ブロック				
(左側)								
			29.3	29.0				
合　計			m 29.3	m 29.0				

計第　3　表　　**排　水　工**　　数　量　集　計　表

名　　称	規　　格	形　状　寸　法	単 位	合　　計	摘　　要	
土　　工						
床　　掘	砂質土	E(SE)	m^3	25.7	計第3-1, 3-2表	6.5　+　19.2
埋　　戻		Fu	m^3	14.9	〃	5.0　+　9.9
基面整正		K	m^2	22.2	〃	4.3　+　17.9
側　　溝	PU3-B300-H300 (A)		m	39.0	計第3-3表	
	PU4-B300-H300 (A)		m	3.0	〃	
	PU4-B250-H250		m	3.5	〃	
	グレーチング	3種300用 L=995	枚	17.1	〃	
	コンクリート蓋	3種300用 L=500	枚	43.8	〃	
	グレーチング	4種300用 L=995	枚	3.0	〃	
	グレーチング	4種250用 L=995	枚	3.5	〃	
	VP管	Φ200	m	0.2	〃	
自由勾配側溝			m	15.0	計第3-3表	
	縦断用	300×300	m	14.0	自由勾配側溝 数量表より	
	〃	300×300（調整用）	m	0.9	〃	
	コンクリート蓋	B300車道用	枚	8.0	〃	
	グレーチング	B300 T-25用（縦断用）	枚	3.0	〃	
	ｲﾝﾊﾞｰﾄｺﾝｸﾘｰﾄ	σck＝18 N/mm^2	m^3	0.583	〃	
	基礎コンクリート	σck＝18 N/mm^2	m^3	0.449	〃	
	同上型枠		m^2	1.495	〃	
	基礎砕石		m^2	10.465	〃	
集　水　桝	1号集水桝	500×500×700	基	1.0	計第3-1表	
	2号集水桝	500×500×700	〃	1.0	〃	
	3号集水桝	500×500×1300	〃	1.0	〃	
	4号集水桝	500×500×700	〃	1.0	〃	

計第　3　表	排　水　工			数　量　集　計　表	
名　　称	規　　格	形　状　寸　法	単 位	合　　計	摘　　要
	下水桝	700	〃	1.0	〃
底張コンクリート	コンクリート	σck＝18 N/mm^2	m3	0.7	計第3-2表

計第　3-1　表　　排水構造物土工　　計　算　書

名　称	延長 箇数	床掘 E(SE)				埋戻 Fu		基面整正 K	
		単位当り数量	数　量	単位当り数量	数　量	単位当り数量	数　量	単位当り数量	数　量
1号集水桝	1.0	1.30	1.3			1.02	1.0	0.81	0.8
2号集水桝	1.0	1.30	1.3			1.02	1.0	0.81	0.8
3号集水桝	1.0	1.30	1.3			1.02	1.0	0.81	0.8
4号集水桝	1.0	1.30	1.3			1.02	1.0	0.81	0.8
下水桝	1.0	1.34	1.3			1.01	1.0	1.06	1.1
合　計			m^3 6.5		m^3 0.0		m^3 5.0		m^2 4.3

計第　3-2　表　　排水工・土工　　計　算　書

測　点	距　離	床　掘		E(SE)				埋　戻		Fu
		断面積	平　均	立　積	断面積	平　均	立　積	断面積	平　均	立　積
(自由勾配側溝)										
No.0		0.5	---	----				0.3	---	----
	15.0	0.5	0.50	7.5				0.3	0.30	4.5
(落ちふた式U型側溝 3種 300A)										
		0.8	---	----				0.3	---	----
No.2+10.0	5.9	0.8	0.80	4.7				0.3	0.30	1.8
	4.2	0.8	0.80	3.4				0.3	0.30	1.3
(落ちふた式U型側溝 3種 300A)										
No.3		擁壁工土工で計上						擁壁工土工で計上		
No.4										
(落ちふた式U型側溝 4種 300A)										
No.2+3.6付近		0.6	---	----				0.4	---	----
	3.0	0.6	0.60	1.8				0.4	0.40	1.2
(落ちふた式U型側溝 4種 250)										
No.2+10.0付近		0.5	---	----				0.3	---	----
	3.5	0.5	0.50	1.8				0.3	0.30	1.1
合　計				m^3 19.2			m^3 0.0			m^3 9.9

計第　3-2　表　　排水工・土工　　計　算　書

測　点	距　離	基面整正		K	底張コンクリート		Cv			
		巾	平　均	面積	断面積	平　均	立　積	巾	平　均	面　積
(自由勾配側溝)										
No.0		0.6	---	----						
	15.0	0.6	0.60	9.0						
(落ちふた式U型側溝 3種 300A)										
		0.6	---	----						
No.2+10.0	5.9	0.6	0.60	3.5						
	4.2	0.6	0.60	2.5						
(落ちふた式U型側溝 3種 300A)										
No.3										
No.4										
(落ちふた式U型側溝 4種 300A)										
No.2+3.6付近		0.5	---	----						
	3.0	0.5	0.50	1.5						
(落ちふた式U型側溝 4種 250)										
No.2+10.0付近		0.4	---	----						
	3.5	0.4	0.40	1.4						
底張コンクリート					0.05					
	13.0				0.05	0.05	0.7			
合　計				m^2 17.9			m^3 0.7			m^2 0.0

擁壁工土工で計上

計第　3-3　表　　排水工延長調書　　計　算　書

測　点	PU3-B300-H300(A)	PU4-B300-H300(A)	PU4-B250-H250	水路蓋			自由勾配側溝		VP管 Φ200
				PC3-B300	PC4-B300	PC4-250			
No.0									
No.1							15.0		
No.2									
No2+10.0	5.9	3.0	3.5	Gr 5.9	Gr 3.0	Gr 3.5			0.2
No.3	4.2 5.7			Gr 5.2 Co蓋 9.4					
No.4	20.0			Gr 5.0 Co蓋 30.0					
	3.2			Gr 1.0 Co蓋 4.4					
				枚	枚	枚			
	m 39.0	m 3.0	m 3.5	17.1 43.8	3.0	3.5	m 15.0	m 0.0	m 0.2

計第　4　表　　**構造物取壊**　　数　量　集　計　表

名　称	規　格	形状寸法	単位	合　計	摘　要
コンクリート取壊		C(Co)	m^3	0.7	計第4-1表
アスファルト取壊		C(As)	m^2	211.0	計第4-2表
			m^3	10.6	211×0.05
アスファルト切断			m	6.1	3.7+2.4

計第　4-1　表　　コンクリート構造物取壊　　計　算　書

測　点	距　離	取　壊　C(Co)								
		断面積	平　均	立　積	断面積	平　均	立　積	断面積	平　均	立　積
終点付近より										
		0.05	---	----						
	13.0	0.05	0.05	0.7						
合　計				m^3 0.7						

計第　4-2　表　　アスファルト舗装取壊　　計　算　書

測　点	距　離	舗装剥取		C(As)						
		幅	平　均	面　積	幅	平　均	面　積	幅	平　均	面　積
		3.70	---	----						
No.1	17.0	2.30	3.00	51.0						
No.2	20.0	2.80	2.55	51.0						
No.2+10.0	10.3	2.70	2.75	28.3						
No.3	9.9	2.30	2.50	24.8						
No.4	20.0	2.40	2.35	47.0						
	3.7	2.40	2.40	8.9						
合　計				m^2 211.0	体 積 V=	211.0	× 0.05 ＝	10.6 m^3		

計第　5　表　　**舗　装　工**　　数　量　集　計　表

名　称	規　格	形状寸法	単位	合　計	摘　要
車道舗装	表　層　工	密粒度アスコン t ＝ 5 cm	m^2	262.2	計第5-1表
	上層路盤工	粒調砕石 t ＝10 cm	〃	259.9	〃

計第　5-1　表　　車 道 舗 装　　計　算　書

測　点	距　離	表 層 工		W1	上層路盤工		W2			
		幅	平　均	面　積	幅	平　均	面　積	幅	平　均	面　積
		3.74	---	----	3.74	---	----			
No.1	17.0	3.05	3.40	57.8	2.99	3.37	57.3			
No.2	20.0	3.03	3.04	60.8	2.97	2.98	59.6			
No.2+10.0	10.3	3.05	3.04	31.3	3.05	3.01	31.0			
No.3	9.9	3.40	3.23	32.0	3.38	3.22	31.9			
No.4	20.0	3.38	3.39	67.8	3.38	3.38	67.6			
	3.7	3.38	3.38	12.5	3.38	3.38	12.5			
合　計				m^2 262.2			m^2 259.9			m^2 0.0

計第　6　表　　地先境界ブロック　　数　量　集　計　表

名　称	規　格	形状寸法	単位	合　計	摘　要
土　工					
床　掘	礫質土	E(SE)	m^3	2.1	計第6-1表
埋　戻		Fu	〃	1.1	〃
基面整正		K	m^2	2.1	〃
地先境界ブロック	C種		m	10.5	計第6-2表

計第　6-1　表　　地先境界ブロック・土工　　計　算　書

測　点	距　離	床　掘		E(SE)	埋　戻		Fu	基面整正		K
		断面積	平　均	立　積	断面積	平　均	立　積	巾	平　均	面　積
右側										
No.0		0.2	---	----	0.1	---	----	0.2	---	----
	6.0	0.2	0.20	1.2	0.1	0.10	0.6	0.2	0.20	1.2
		0.2	---	----	0.1	---	----	0.2	---	----
No.2	4.5	0.2	0.20	0.9	0.1	0.10	0.5	0.2	0.20	0.9
合　計				m^3 2.1			m^3 1.1			m^2 2.1

計第　6-2　表　　地先境界ブロック 延 長 調 書　　計　算　書

測　点	地先境界ブロック							
(右　側)								
No.0								
No.1	4.5							
No.2	6.0							
No2+10.0								
No.3								
No.4								
合　計	m 10.5							

擁 壁 工 集 計 表

種　　別	名　　称	形状・寸法	単位	数　　量					摘　　要
				NO.0+8.70 ～ NO.1+7.90 (右側)	NO.1+12.40～ NO.1+6.70 (右側)	NO.0+16.15～ NO.4+4.00 (左側)		合計	
	重力式擁壁								
	コンクリート	σck=18N/mm2	m^3			25.35		25.35	
	型枠	一般	m^2			87.00		87.0	
	水抜パイプ	VUφ150	m			4.50		4.5	
	土砂流出防止網	300×300	枚			5.00		5.0	
	伸縮目地	t=10mm	m^2			10.10		10.1	
	基礎砕石	C-40又はRC-40	m^2			32.61		32.61	

重力式擁壁　　左側-重力式擁壁

測　点	形　状　寸　法									１ｍ当り材料			
	本　体						基　礎			本　体		基　礎	
	距離	高さ	天端幅	前勾配	後勾配	底面幅	厚さ	増加幅	基礎幅	ｺﾝｸﾘｰﾄ	型枠	砕石	
NO.	L(m)	H(m)	B1(m)	1:N1	1:N2	B2(m)	h(m)	b(m)	B2+b, (m)	V(m^3)	A(m^2)	V(m^3)	A(m^2)
NO.0+16.15	----	1.300	0.40	0.000	0.400	0.92	0.15	0.20	1.12	0.88	3.00	0.17	1.12
NO.1	3.85	1.300	0.40	0.000	0.400	0.92	0.15	0.20	1.12	0.88	3.00	0.17	1.12
NO.1+15.00	15.00	1.300	0.40	0.000	0.400	0.92	0.15	0.20	1.12	0.88	3.00	0.17	1.12
NO.2	5.00	1.250	0.40	0.000	0.400	0.90	0.15	0.20	1.10	0.83	2.90	0.17	1.10
NO.2+1.45	0.15	1.250	0.40	0.000	0.400	0.90	0.15	0.20	1.10	0.83	2.90	0.17	1.10
NO.2+5.4	5.25	1.250	0.40	0.000	0.400	0.90	0.15	0.20	1.10	0.83	2.90	0.17	1.10
NO.3													
NO.4													
NO.4+4.00													
合計	29.25												

備考覧

重力式擁壁　　左側-重力式擁壁

測　点	距　離	本　体						基　礎					
		ｺﾝｸﾘｰﾄ			型枠			砕石					
NO.	L(m)	断面積	平均断面	体積	長さ	平均長さ	面積	断面積	平均断面	体積	長さ	平均長さ	面積
NO.0+16.15	----	0.88	----		3.0	----		0.17	----		1.12	----	
NO.1	3.85	0.88	0.880	3.39	3.0	3.00	11.6	0.17	0.170	0.65	1.12	1.120	4.31
NO.1+15.00	15.00	0.88	0.880	13.20	3.0	3.00	45.0	0.17	0.170	2.55	1.12	1.120	16.80
NO.2	5.00	0.83	0.855	4.28	2.9	2.95	14.8	0.17	0.170	0.85	1.10	1.110	5.55
NO.2+1.45	0.15	0.83	0.830	0.12	2.9	2.90	0.4	0.17	0.170	0.03	1.10	1.100	0.17
NO.2+5.4	5.25	0.83	0.830	4.36	2.9	2.90	15.2	0.17	0.170	0.89	1.10	1.100	5.78
NO.3		0.00	0.415	0.00	0.0	1.45	0.0	0.00	0.085	0.00	0.00	0.550	0.00
NO.4		0.00	0.000	0.00	0.0	0.00	0.0	0.00	0.000	0.00	0.00	0.000	0.00
NO.4+4.00		0.00	0.000	0.00	0.0	0.00	0.0	0.00	0.000	0.00	0.00	0.000	0.00
合計	29.25			25.35			87.0			4.97			32.61

備考覧

均しコン型枠 A=　29.25　×　0.10　×　2　=　5.85

【自由勾配側溝 数量表(B300)】

数量表

名称	サイズ・規格		数量	単位	参考重量	備考
自由勾配側溝 縦断用	300 × 300	L= 2003	7	本	322kg	
	300 × 300	L= 929 (調整用)	1	本		
コンクリート蓋	B300 車道用	L= 500	8	枚	41kg	
グレーチング蓋	B300 T-25用(縦断用)	L= 1000	3	枚	35kg	普通目
インバートコンクリート	18N/mm2		0.583	m3		
基礎コンクリート	18N/mm2		0.449	m3		
同上型枠			1.495	m2		
基礎砕石	t=75mm		10.465	m2		

・インバートコンクリート

計 算 式						単位	Co数量
高さ(m)		幅(m)		延長(m)			
(0.145 ＋ 0.115) ／ 2	×	0.300	×	14.950	=	m^3	0.583
合 計				14.950		m^3	0.583

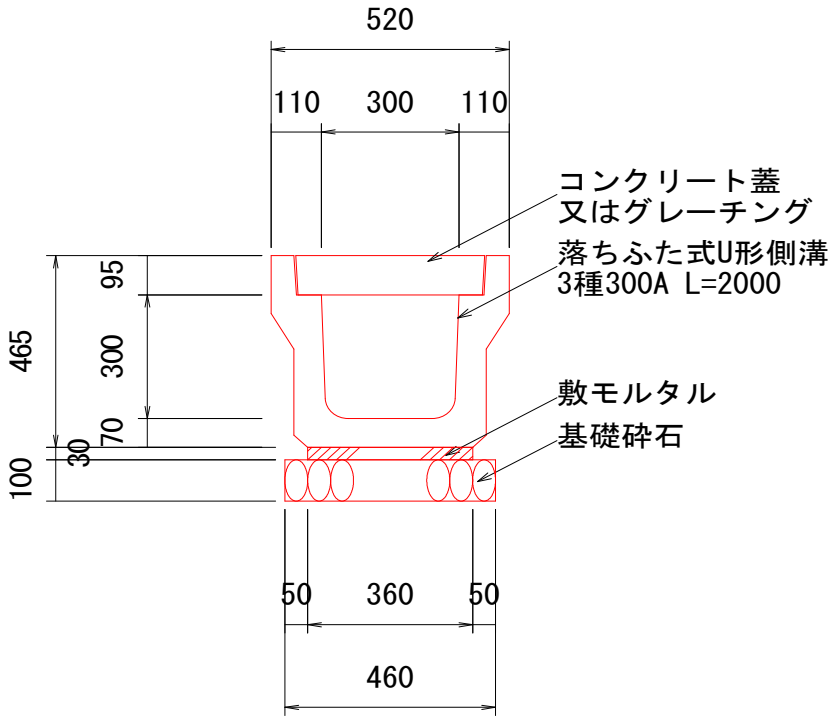
・基礎コンクリート

計 算 式					単位	Co数量	単位	型枠数量	備考
幅(m)		厚み(m)		延長(m)					
0.600	×	0.050	×	14.950 =	m^3	0.449	m^2	1.495	
合 計				14.950	m^3	0.449	m^2	1.495	

・基礎砕石(t=75mm)

計 算 式				単位	数量	備考
幅(m)		延長(m)				
0.700	×	14.950 =		m^2	10.465	
合 計		14.950		m^2	10.465	

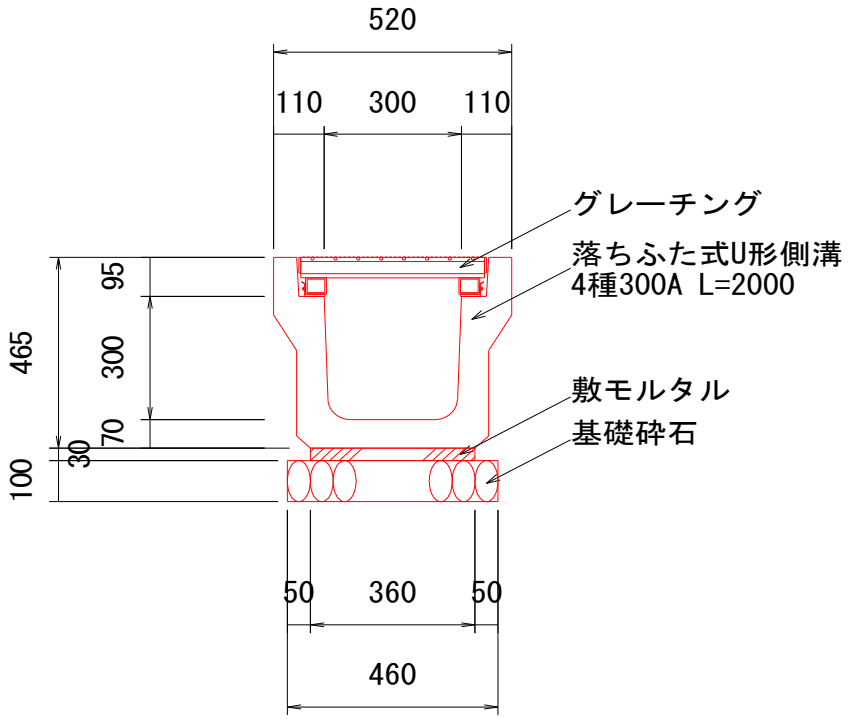
計第　－　表	PU3－B300－H300(A)	10m当り



全体延長・ヶ所 ＝　39.00　m

種　別	規　格	計　算　式	当り数量	全体数量	
側　溝		広島県制定土木構造物標準設計図集より	5.0	19.5	個
目地モルタル		〃	0.002	0.008	m^3
敷モルタル	1:3	〃	0.108	0.4	m^3
基礎砕石	RC-40 t=0.10	〃	4.600	17.9	m^2

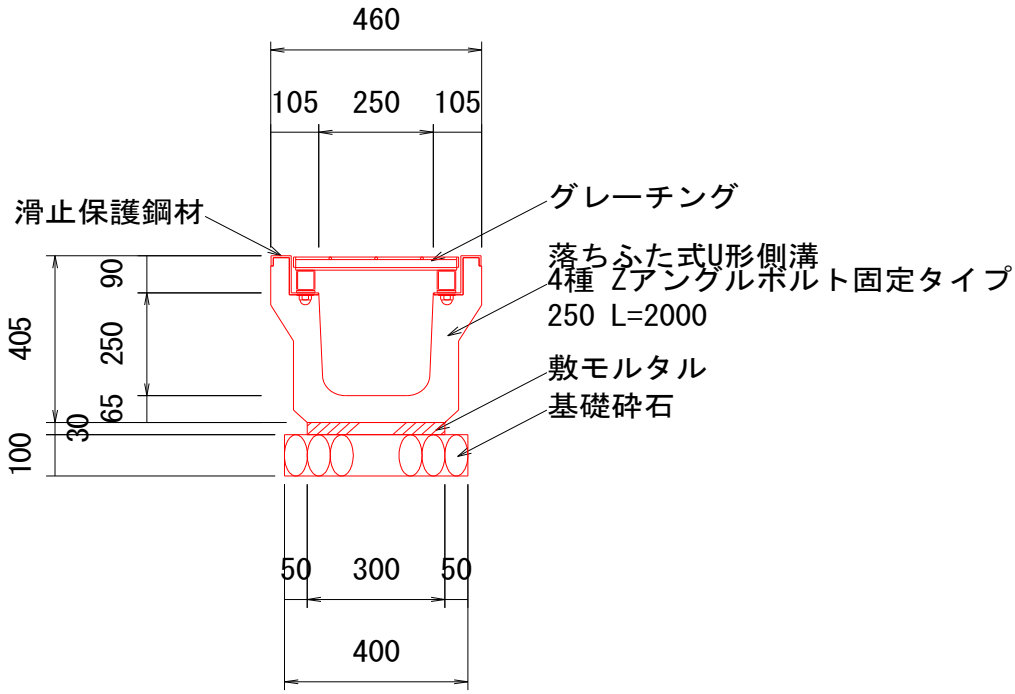
計第　－　表	PU4－B300－H300(A)	10m当り



全体延長・ヶ所 ＝　3.00　m

種　別	規　格	計　算　式	当り数量	全体数量	
側　溝		広島県制定土木構造物標準設計図集より	5.0	1.5	個
目地モルタル		〃	0.002	0.001	m^3
敷モルタル	1:3	〃	0.108	0.0	m^3
基礎砕石	RC-40 t=0.10	〃	4.600	1.4	m^2

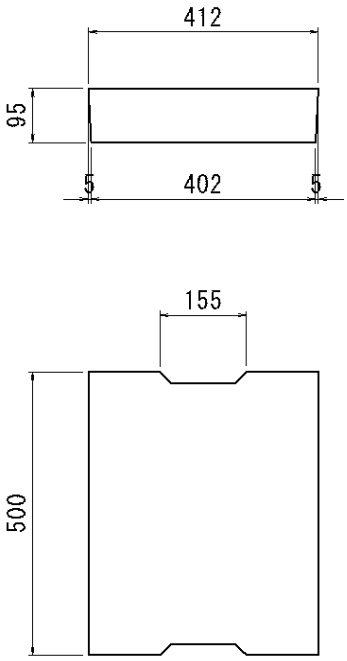
計第　－　表	PU4－B250－H250	10m当り



全体延長・ヶ所 ＝　3.50　m

種　別	規　格	計　算　式	当り数量	全体数量	
側　溝		広島県制定土木構造物標準設計図集より	5.0	1.8	個
目地モルタル		〃	0.001	0.0004	m^3
敷モルタル	1:3	〃	0.090	0.03	m^3
基礎砕石	RC-40 t=0.10	〃	4.000	1.4	m^2

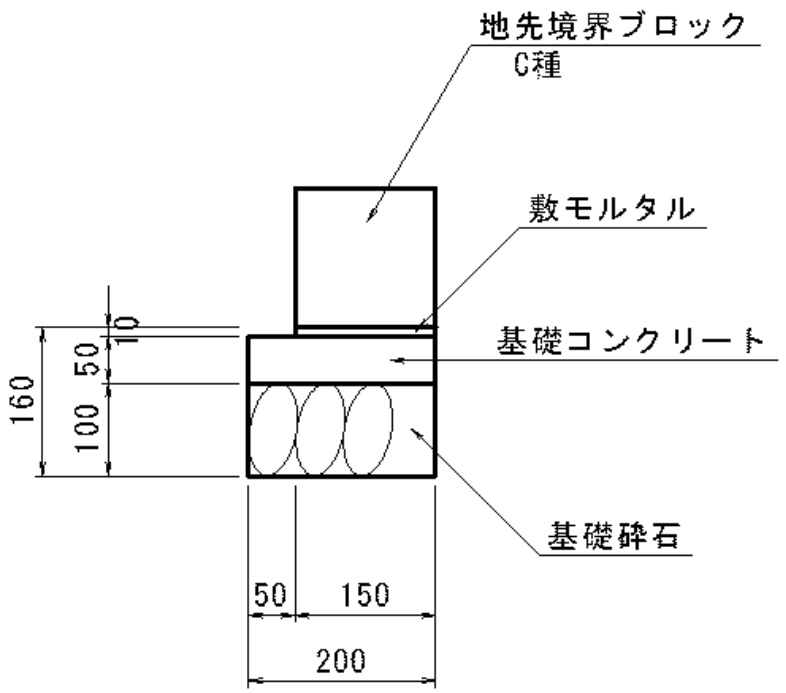
計第　－　表	PC4型ふた	10m当り



全体延長・ヶ所 ＝　7.00　m

種　別	規　格	計　　算　　式	当り数量	全体数量	
PC4型ふた		広島県制定土木構造物標準設計図集より	20.0	14.0	個

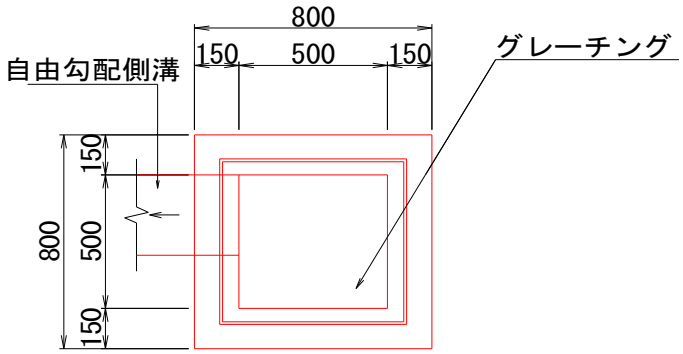
計第　－　表	地先境界ブロック	10m当り

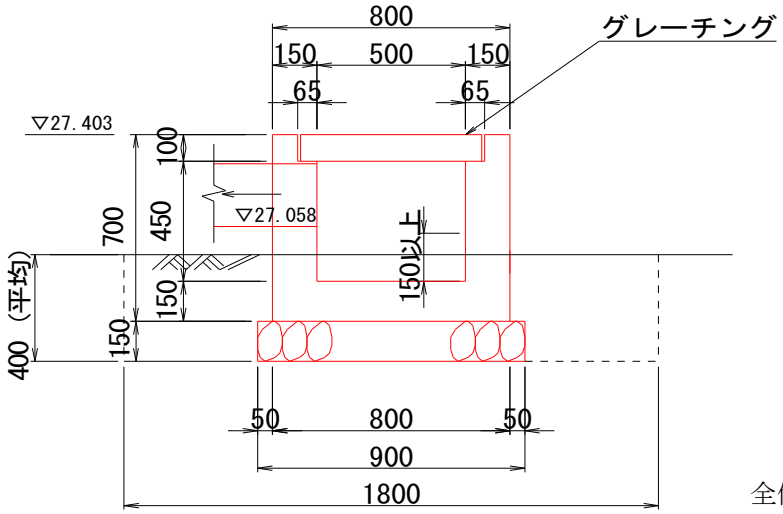


全体延長・ヶ所 ＝　　10.5　m

種　別	規　格	計　　算　　式	当り数量	全体数量	
地先ブロック	C種	10÷0.6	16.6	17.4	個
敷モルタル	1:03	0.15×0.01×10	0.015	0.016	m^3
基礎コンクリート		0.20×0.05×10.00	0.100	0.1	m^3
基礎砕石	RC-40,t=0.10	0.20×10.00	2.000	2.1	m^2

計第　－　表	1号集水桝	1基当り

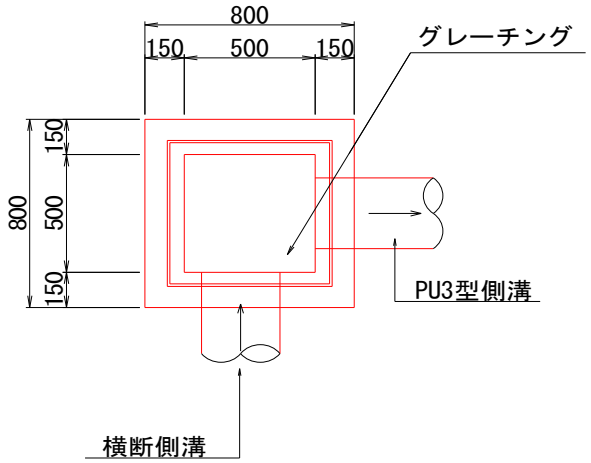


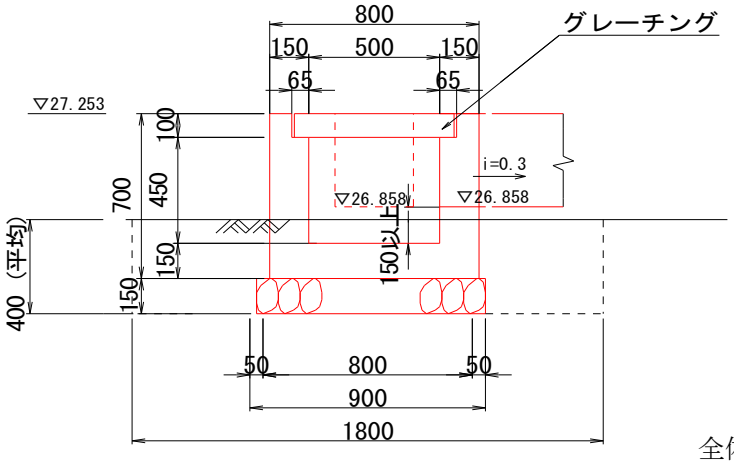


全体延長・ヶ所 ＝　1.0 ヶ所

種　別	規　格	計　算　式	当り数量	全体数量	
コンクリート	σck=18N/mm^2	0.800×0.800×0.700－0.630×0.620×0.100			
		－0.500×0.500×0.450	0.296	0.3	m^3
型　枠	小型構造物	0.800×0.700×4＋0.630×0.100×2+0.620×0.100×2			
		＋0.500×0.450×4	3.390	3.4	m^2
基礎砕石	RC-40 t=0.15	0.900×0.900	0.810	0.8	m^2
グレーチング			1.0	1.0	枚
床　掘		1.800×1.800×0.400	1.30		m^3
埋　戻	種別　D	1.30－0.800×0.800×0.250－0.900×0.900×0.150	1.02		m^3
基面整正		0.900×0.900	0.81		m^2

計第　－　表	2号集水桝	1基当り

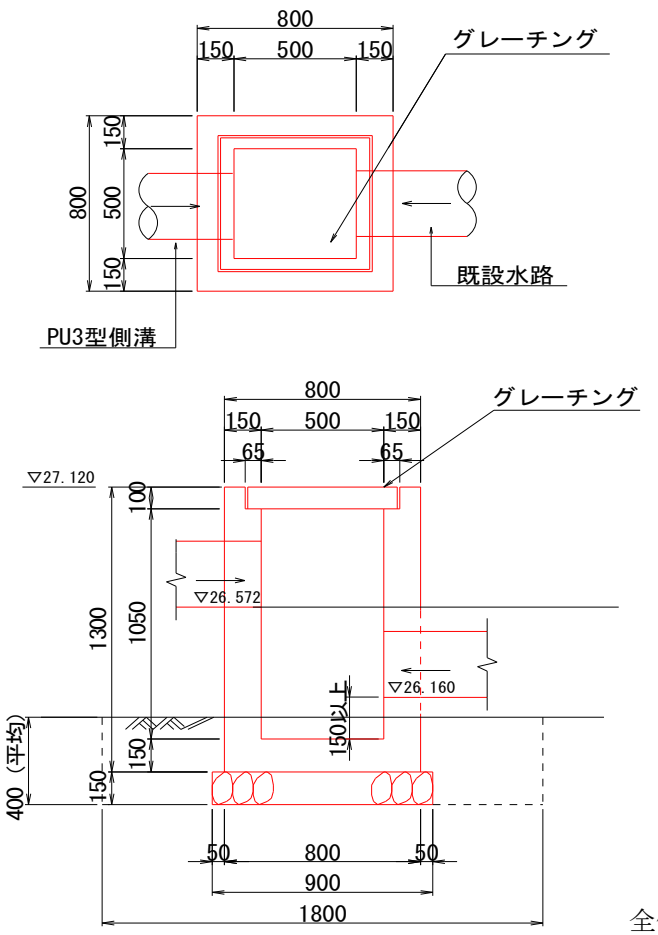




全体延長・ヶ所 ＝　1.0 ヶ所

種　別	規　格	計　算　式	当り数量	全体数量	
コンクリート	σck=18N/mm^2	0.800×0.800×0.700－0.630×0.620×0.100			
		－0.500×0.500×0.450	0.296	0.3	m^3
型　枠	小型構造物	0.800×0.700×4＋0.630×0.100×2+0.620×0.100×2			
		＋0.500×0.450×4	3.390	3.4	m^2
基礎砕石	RC-40 t=0.15	0.900×0.900	0.810	0.8	m^2
グレーチング			1.0	1.0	枚
床　掘		1.800×1.800×0.400	1.30		m^3
埋　戻	種別　D	1.30－0.800×0.800×0.250－0.900×0.900×0.150	1.02		m^3
基面整正		0.900×0.900	0.81		m^2

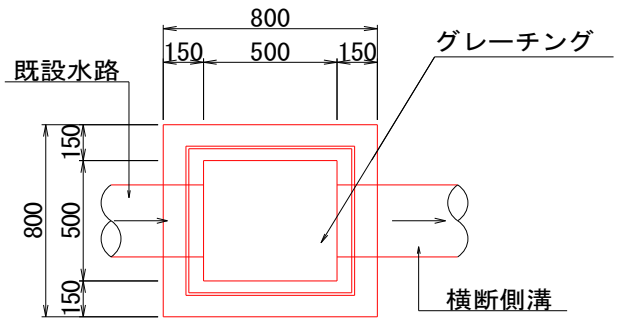
計第　－　表	3号集水桝	1基当り

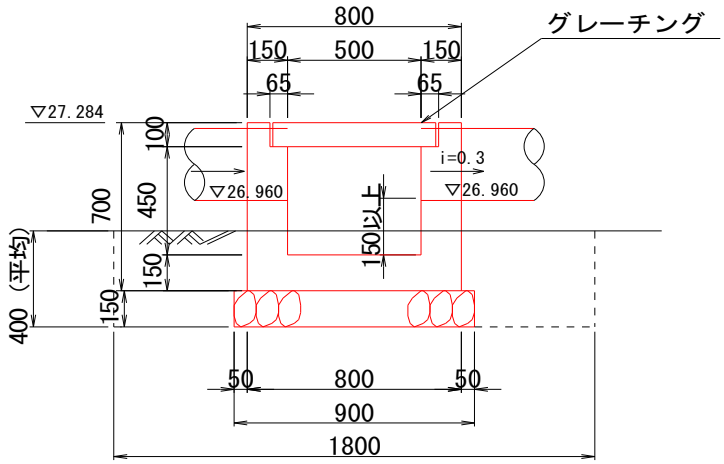


全体延長・ヶ所 ＝　　1.0 ヶ所

種　別	規　格	計　　算　　式	当り数量	全体数量	
コンクリート	σck=18N/mm^2	0.800×0.800×1.300－0.630×0.620×0.100			
		－0.500×0.500×1.050	0.530	0.5	m^3
型　枠	小型構造物	0.800×1.300×4＋0.630×0.10×2+0.620×0.10×2			
		+0.500×1.05×4	6.510	6.5	m^2
基礎砕石	RC-40 t=0.15	0.900×0.900	0.810	0.8	m^2
グレーチング			1.0	1.0	枚
床　掘		1.800×1.800×0.400	1.30		m^3
埋　戻	種別　D	1.30－0.800×0.800×0.250－0.900×0.900×0.150	1.02		m^3
基面整正		0.900×0.900	0.81		m^2

計第　－　表	4号集水桝	1基当り

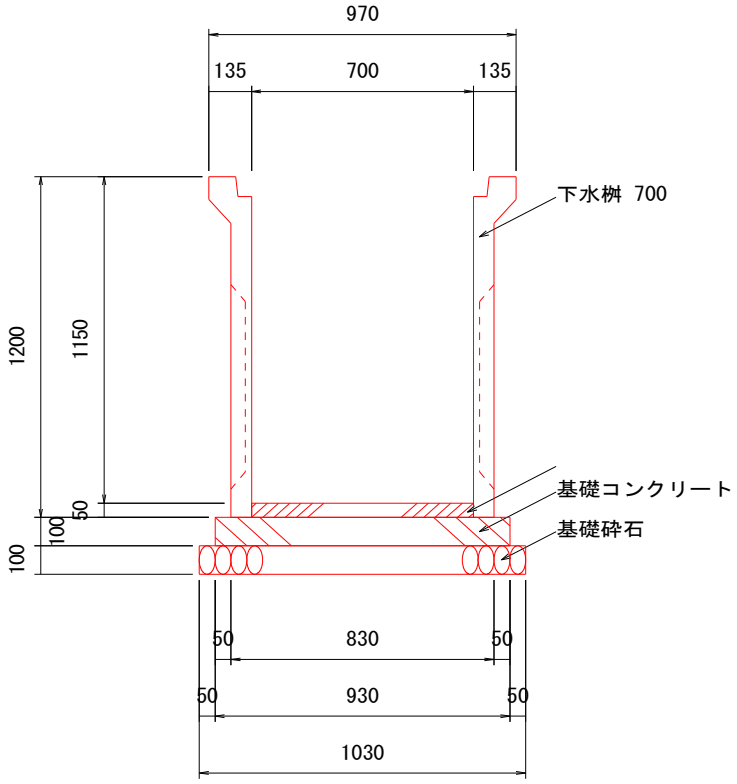




全体延長・ヶ所 ＝　　1.0 ヶ所

種　別	規　格	計　　算　　式	当り数量	全体数量	
コンクリート	σck=18N/mm^2	0.800×0.800×0.700－0.630×0.620×0.100			
		－0.500×0.500×0.450	0.296	0.3	m^3
型　枠	小型構造物	0.800×0.700×4＋0.630×0.100×2+0.620×0.100×2			
		＋0.500×0.450×4	3.390	3.4	m^2
基礎砕石	RC-40 t=0.15	0.900×0.900	0.810	0.8	m^2
グレーチング			1.0	1.0	枚
床　掘		1.800×1.800×0.400	1.30		m^3
埋　戻	種別　D	1.30－0.800×0.800×0.250－0.900×0.900×0.150	1.02		m^3
基面整正		0.900×0.900	0.81		m^2

計第　－　表	下水桝	1基当り



全体延長・ヶ所 ＝　　1.0 ヶ所

種 別	規 格	計　　算　　式	10基当り数量	全体数量
基礎砕石	RC-40 t=0.10	1.030×1.030	1.061	1.1 m^2
基礎コンクリート	σ ck=18N/mm^2	0.930×0.930×0.100	0.086	0.1 m^3
基礎コンクリート型枠	小型構造物	0.930×0.100×4	0.372	0.4 m^2
インバートコンクリート	σ ck=18N/mm^2	0.700×0.700×0.05	0.025	0.03 m^2
床　掘		1.830×1.830×0.400	1.34	m^3
埋　戻	種別 D	(1.34－1.030×1.030×0.100－0.930×0.930×0.100-0.83×0.83×0.200	1.01	m^3
基面整正		1.030×1.030	1.06	m^2